

# 北上消防署和賀分署庁舎 建設（機械設備）工事

図 面 リ ス ト	
機 械 設 備	
M-01	機械設備工事 特記仕様書
M-02	工事概要・付近見取図・配置図
M-03	空調設備 機器表
M-04	空調設備 1階平面図
M-05	空調設備 2階平面図
M-06	換気設備 機器表(1)
M-07	換気設備 機器表(2) 換気計算
M-08	換気設備 1階平面図
M-09	換気設備 2階平面図
M-10	換気設備 3階平面図
M-11	換気設備 4階平面図
M-12	衛生設備 器具・機器表 樹リスト
M-13	衛生設備 配置図
M-14	衛生設備 1階平面図
M-15	衛生設備 配管詳細図
M-16	防火区画貫通要領

平野建築事務所

〒024-0062

岩手県北上市鍛冶町二丁目14番23号

TEL 0197-64-0855

一級建築士事務所 岩手県知事登録 第(2703)504号

機械設備工事 特記仕様書		1. 工事概要		2. 工事場所		3. 建物概要		4. 工事種目		5. 設備概要		II. 工事仕様		III. 共通仕様																																																																																																																																																																											
<p>1. 工事名称 北上消防署和賀分署庁舎建設（機械設備）工事</p> <p>2. 工事場所 北上市和賀町藤根177地割地内</p> <p>3. 建物概要</p> <table border="1"> <tr> <th>建物名称</th> <th>構造</th> <th>階数</th> <th>延面積(m<sup>2</sup>)</th> <th>消防法施行令(別表)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>消防署</td> <td>RC造</td> <td>4階</td> <td>964.80</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		建物名称	構造	階数	延面積(m <sup>2</sup> )	消防法施行令(別表)	備考	消防署	RC造	4階	964.80			<p>4. 工事種目(○印のついたものを適用する)</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">建物別及び屋外工事種目</th> <th colspan="2">庁舎</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>屋内</th> <th>屋外</th> </tr> <tr> <td>○ 空調設備</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 換気</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 排煙</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 自動制御</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 衛生器具</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 給排水</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 給湯</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 消火</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ ガス</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 厨房機器</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 浄化槽</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 撤去工事</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 発生材処理</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> </table>		建物別及び屋外工事種目	庁舎		備考	屋内	屋外	○ 空調設備	○	○		○ 換気	○	○		○ 排煙	○	○		○ 自動制御	○	○		○ 衛生器具	○	○		○ 給排水	○	○		○ 給湯	○	○		○ 消火	○	○		○ ガス	○	○		○ 厨房機器	○	○		○ 浄化槽	○	○		○ 撤去工事	○	○		○ 発生材処理	○	○		<p>5. 設備概要(○印のついたものを適用する)</p> <table border="1"> <tr> <th>空調種別</th> <th>空調方式</th> <th>給水方式</th> <th>排水方式</th> <th>給湯方式</th> <th>消火設備方式</th> </tr> <tr> <td>○ 空気調和</td> <td>○ 全空気方式 ○ ファンコイルダクト併用方式 ○ パッケージ方式 ○ 風温暖房 ○ 全空気方式 ○ ファンコイルダクト併用方式 ○ 直接暖房 ○ 蒸気暖房 ○ 温水暖房</td> <td>○ 水道直結方式 ○ 高圧タンク方式 ○ 加圧送水方式 ○ 建物内の汚水及び雑排水(○分流式 ○合流式) ○ 放流先 ○ 汚水 ○ 下水直結放流 ○ し尿浄化槽 ○ 雑排水 ○ 下水直結放流 ○ し尿浄化槽</td> <td>○ 局所式 ○ 中央式 ○ 屋内消火栓 ○ 連結送水管 ○ 屋外消火栓 ○ スプリンクラー ○ 二酸化炭素消火 ○ 連結散水 ○ 粉末消火 ○ 泡消火 ○ その他</td> <td>○ 局所式 ○ 中央式 ○ 屋内消火栓 ○ 連結送水管 ○ 屋外消火栓 ○ スプリンクラー ○ 二酸化炭素消火 ○ 連結散水 ○ 粉末消火 ○ 泡消火 ○ その他</td> <td>○ 局所式 ○ 中央式 ○ 屋内消火栓 ○ 連結送水管 ○ 屋外消火栓 ○ スプリンクラー ○ 二酸化炭素消火 ○ 連結散水 ○ 粉末消火 ○ 泡消火 ○ その他</td> </tr> </table>		空調種別	空調方式	給水方式	排水方式	給湯方式	消火設備方式	○ 空気調和	○ 全空気方式 ○ ファンコイルダクト併用方式 ○ パッケージ方式 ○ 風温暖房 ○ 全空気方式 ○ ファンコイルダクト併用方式 ○ 直接暖房 ○ 蒸気暖房 ○ 温水暖房	○ 水道直結方式 ○ 高圧タンク方式 ○ 加圧送水方式 ○ 建物内の汚水及び雑排水(○分流式 ○合流式) ○ 放流先 ○ 汚水 ○ 下水直結放流 ○ し尿浄化槽 ○ 雑排水 ○ 下水直結放流 ○ し尿浄化槽	○ 局所式 ○ 中央式 ○ 屋内消火栓 ○ 連結送水管 ○ 屋外消火栓 ○ スプリンクラー ○ 二酸化炭素消火 ○ 連結散水 ○ 粉末消火 ○ 泡消火 ○ その他	○ 局所式 ○ 中央式 ○ 屋内消火栓 ○ 連結送水管 ○ 屋外消火栓 ○ スプリンクラー ○ 二酸化炭素消火 ○ 連結散水 ○ 粉末消火 ○ 泡消火 ○ その他	○ 局所式 ○ 中央式 ○ 屋内消火栓 ○ 連結送水管 ○ 屋外消火栓 ○ スプリンクラー ○ 二酸化炭素消火 ○ 連結散水 ○ 粉末消火 ○ 泡消火 ○ その他	<p>II. 工事仕様</p> <p>1. 共通仕様</p> <p>図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官庁官庁管轄部監修の公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）（令和7年版）、公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）（令和7年版）及び公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）（令和7年版）による。</p> <p>2. 特記仕様</p> <p>1) 項目番号に○印のついたものを適用する。 2) 特記事項 ○印の付いたものを適用する。 ○印の付かない場合は ※ 印の付いたものを適用する。 ○印と ⊗ 印の付いた場合は、共に適用する。</p>		<p>III. 共通仕様</p> <p>1. 適用基準等 ○ 工事写真撮影ガイドブック機械設備工事編（令和5年版）国土交通省大臣官庁官庁管轄部監修</p> <p>2. 環境への配慮 ○ 機械設備工事監理指針（令和7年版）国土交通省大臣官庁官庁管轄部監修</p> <p>3. 技能者 ○ 配管施工技能士 ・ 熱絶縁施工技能士 ・ 塗装施工技能士 ・ 冷凍空調調和機器施工技能士 ・ 建築板金施工技能士</p> <p>4. 機材 本工事に使用する機材及び材料は新品とし、設計図書に定める品質及び性能を有するものとするほか、同等品以上とする。ただし、同等品以上とする場合は監督員の承認を受ける。</p> <p>5. 機材等の検査及び試験 検査及び試験を行うべき機材等は、標準仕様書による。</p> <p>6. 工用水の電力 ・ 水 ・ その他</p> <p>7. 足場その他 ※ 別契約の関係請負者の定置する足場、さん橋の類は、無償で使用できる。 ・ 本工事で定置する。</p> <p>8. 工事用仮設 ※ 構内搬出適切処理 ・ 構内指示の場所 ・ 構内指示の場所にたい積</p> <p>9. 残土処理</p> <p>10. 発生材の処理</p>		<p>1. 温度湿度調整目標値</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">外気</th> <th colspan="4">室内(目標値)</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>温度</th> <th>湿度</th> <th>温度</th> <th>湿度</th> </tr> <tr> <td>夏季</td> <td>33.3℃</td> <td>55.0%</td> <td>23.0℃</td> <td>成行%</td> <td>℃</td> </tr> <tr> <td>冬季</td> <td>-15.5℃</td> <td>34.1%</td> <td>19.0℃</td> <td>成行%</td> <td>℃</td> </tr> </table> <p>(DB) (RH) (DB) (RH) (DB) (RH) (DB) (RH)</p>		外気	室内(目標値)				備考	温度	湿度	温度	湿度	夏季	33.3℃	55.0%	23.0℃	成行%	℃	冬季	-15.5℃	34.1%	19.0℃	成行%	℃	<p>2. ばい煙濃度計</p> <p>3. ばいじん濃度計</p> <p>4. 測定口</p> <p>5. 煙道</p> <p>6. ダクト</p> <p>7. 風量測定口</p> <p>8. 防煙ダクト</p>		<p>10. 配管材料</p> <p>イ) 冷温水管 ※ 配管用炭素鋼管(白) ・ 圧力配管用炭素鋼管 ・ 耐熱性ライニング鋼管 ・ ステンレス鋼管</p> <p>ロ) 冷却水管 ※ 配管用炭素鋼管(白) ・ 圧力配管用炭素鋼管 ・ 塩ビライニング鋼管 ・ ポリ粉体ライニング鋼管 ・ ステンレス鋼管</p> <p>ハ) 蒸気管 送り管 ※ 配管用炭素鋼管(黒) ・ 圧力配管用炭素鋼管 送り管 ※ 配管用炭素鋼管(黒) ・ 圧力配管用炭素鋼管 ・ 一般配管用ステンレス鋼管</p> <p>ニ) 油管、油用通気管 ※ 配管用炭素鋼管(黒)</p> <p>ホ) 膨張管、空気抜き管、膨張タンクよりボイラー等への補給水管 ※ 配管用炭素鋼管(白)</p> <p>ヘ) 空調用排水管 ※ 断熱ドレンホース ○ 空調用断熱塩ビ管(VP)</p> <p>ロ) 冷媒管 ※ 鋼管 ・ 断熱材被覆鋼管</p> <p>JISまたはJV( ・ 5K ・ 10K) ※ ベローズ形 ・ スリーブ形</p>		<p>11. 温度計</p> <p>標準仕様書によるほか、下記の箇所に取付ける。 (配管用はし形、ダクト用は丸形)</p> <p>イ) 空調調和機、風温暖房機まわりの給水ダクト、送気ダクト及び外気ダクト</p> <p>ロ) 冷水水ヘッター(往)及び冷水水ヘッターの各送り管</p> <p>ハ) パッケージ型空調調和機の冷却水出口</p>		<p>16. はつり</p> <p>17. 他工事との取り合い</p> <p>18. 手続き</p> <p>19. 手続き</p> <p>20. 予備品等</p> <p>21. 配管の建物導入部の変位吸収</p> <p>22. 管周面の保護</p> <p>23. 埋設表示用テープ</p> <p>24. 埋設表示用テープ</p> <p>25. 埋設表示用テープ</p> <p>26. 埋設表示用テープ</p> <p>27. 埋設表示用テープ</p> <p>28. 埋設表示用テープ</p> <p>29. 埋設表示用テープ</p> <p>30. 埋設表示用テープ</p> <p>31. 埋設表示用テープ</p> <p>32. 埋設表示用テープ</p> <p>33. 埋設表示用テープ</p> <p>34. 埋設表示用テープ</p> <p>35. 埋設表示用テープ</p> <p>36. 埋設表示用テープ</p> <p>37. 埋設表示用テープ</p> <p>38. 埋設表示用テープ</p> <p>39. 埋設表示用テープ</p> <p>40. 埋設表示用テープ</p> <p>41. 埋設表示用テープ</p> <p>42. 埋設表示用テープ</p> <p>43. 埋設表示用テープ</p> <p>44. 埋設表示用テープ</p> <p>45. 埋設表示用テープ</p> <p>46. 埋設表示用テープ</p> <p>47. 埋設表示用テープ</p> <p>48. 埋設表示用テープ</p> <p>49. 埋設表示用テープ</p> <p>50. 埋設表示用テープ</p> <p>51. 埋設表示用テープ</p> <p>52. 埋設表示用テープ</p> <p>53. 埋設表示用テープ</p> <p>54. 埋設表示用テープ</p> <p>55. 埋設表示用テープ</p> <p>56. 埋設表示用テープ</p> <p>57. 埋設表示用テープ</p> <p>58. 埋設表示用テープ</p> <p>59. 埋設表示用テープ</p> <p>60. 埋設表示用テープ</p> <p>61. 埋設表示用テープ</p> <p>62. 埋設表示用テープ</p> <p>63. 埋設表示用テープ</p> <p>64. 埋設表示用テープ</p> <p>65. 埋設表示用テープ</p> <p>66. 埋設表示用テープ</p> <p>67. 埋設表示用テープ</p> <p>68. 埋設表示用テープ</p> <p>69. 埋設表示用テープ</p> <p>70. 埋設表示用テープ</p> <p>71. 埋設表示用テープ</p> <p>72. 埋設表示用テープ</p> <p>73. 埋設表示用テープ</p> <p>74. 埋設表示用テープ</p> <p>75. 埋設表示用テープ</p> <p>76. 埋設表示用テープ</p> <p>77. 埋設表示用テープ</p> <p>78. 埋設表示用テープ</p> <p>79. 埋設表示用テープ</p> <p>80. 埋設表示用テープ</p> <p>81. 埋設表示用テープ</p> <p>82. 埋設表示用テープ</p> <p>83. 埋設表示用テープ</p> <p>84. 埋設表示用テープ</p> <p>85. 埋設表示用テープ</p> <p>86. 埋設表示用テープ</p> <p>87. 埋設表示用テープ</p> <p>88. 埋設表示用テープ</p> <p>89. 埋設表示用テープ</p> <p>90. 埋設表示用テープ</p> <p>91. 埋設表示用テープ</p> <p>92. 埋設表示用テープ</p> <p>93. 埋設表示用テープ</p> <p>94. 埋設表示用テープ</p> <p>95. 埋設表示用テープ</p> <p>96. 埋設表示用テープ</p> <p>97. 埋設表示用テープ</p> <p>98. 埋設表示用テープ</p> <p>99. 埋設表示用テープ</p> <p>100. 埋設表示用テープ</p>		<p>15. 瞬間流量計及び測定用タッピング(3.2mmボーター管流量計用)</p> <p>イ) 冷温水又は冷水水発生機の冷水水出口</p> <p>ロ) 瞬間流量計( ・ 固定形 ・ 兼脱可能形) ・ タッピングを取付ける</p> <p>ハ) 瞬間流量計( ・ 固定形 ・ 兼脱可能形) ・ タッピングを取付ける</p> <p>ニ) 瞬間流量計( ・ 固定形 ・ 兼脱可能形) ・ タッピングを取付ける</p> <p>ホ) 瞬間流量計( ・ 固定形 ・ 兼脱可能形) ・ タッピングを取付ける</p> <p>ヘ) 瞬間流量計( ・ 固定形 ・ 兼脱可能形) ・ タッピングを取付ける</p> <p>16. オイルタンク</p> <p>イ) 遠隔油温指示計 ※ 取付ける ・ 取付けない</p> <p>ロ) 計量尺は、黄銅製、黄銅製又はアルミ製とし、100L実測目盛印とする。計量口は錠付とする。</p> <p>17. 積算油量計</p> <p>18. 消管内貼り</p> <p>19. 保温</p> <p>20. 電気工事の範囲</p> <p>イ) 電子データによる提出の対象とする書類については、電子納品特記仕様書及びこれに係る協議によるものとする。</p> <p>イ) 提出媒体</p> <p>ロ) 提出書類</p> <p>以下を表によるが、電子納品対象とするものはこの限りではない。</p> <table border="1"> <tr> <th>製本仕様</th> <th>規格</th> <th>部数</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>○ 完成図書</td> <td>○ 金文字入集表紙</td> <td>○ A4判</td> <td>○ 2</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○ 市販ファイル</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 完成図</td> <td>○ 二つ折り製本</td> <td>○ A4判</td> <td>○ 2</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○ A2判</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 竣工図</td> <td>○ 二つ折り製本</td> <td>○ A4判</td> <td>○ 2</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○ A2判</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 完成写真</td> <td>○ 市販ファイル</td> <td>○ A4判</td> <td>○ 1</td> </tr> <tr> <td>○ 工事写真</td> <td>○ 市販ファイル</td> <td>○ A4判</td> <td>○ 1</td> </tr> <tr> <td>○ 保守管理</td> <td>○ CD-RまたはDVD-R</td> <td>○ A4判</td> <td>○ 2</td> </tr> <tr> <td>○ 工事関係書類</td> <td>○ 市販ファイル</td> <td>○ A4判</td> <td>○ 2</td> </tr> <tr> <td>○ 電子納品</td> <td>○ CD-R</td> <td>○ 2</td> <td>○ 3</td> </tr> </table> <p>※ 適用する</p> <p>○ 本工事は隣接する消防署と消防屯所を使用しながら施工するため、両施設の活動の妨げにならないよう配慮を徹底すること。</p> <p>イ) 電気設備工事及び建築工事は、各特記仕様書による。</p> <p>ロ) 本工事完成1年後に経年検査を行うこと。</p>		製本仕様	規格	部数	備考	○ 完成図書	○ 金文字入集表紙	○ A4判	○ 2		○ 市販ファイル			○ 完成図	○ 二つ折り製本	○ A4判	○ 2		○ A2判			○ 竣工図	○ 二つ折り製本	○ A4判	○ 2		○ A2判			○ 完成写真	○ 市販ファイル	○ A4判	○ 1	○ 工事写真	○ 市販ファイル	○ A4判	○ 1	○ 保守管理	○ CD-RまたはDVD-R	○ A4判	○ 2	○ 工事関係書類	○ 市販ファイル	○ A4判	○ 2	○ 電子納品	○ CD-R	○ 2	○ 3	<p>1. 量水器</p> <p>2. 量水器樹</p> <p>3. 配管材料</p> <p>4. 放水栓ボックス</p> <p>5. 弁類</p> <p>6. 給水栓</p> <p>7. 埋設深さ</p> <p>8. 埋設開閉用ハンドル</p> <p>9. 保温</p> <p>10. 水道加入金等</p> <p>11. その他</p> <p>観メーターは ※ 借用 ・ 買取り</p> <p>子メーターは ※ 買取り</p> <p>イ) 観メーター用 ○ 水道事業者の指定店 ・ 標準図(機材 57)</p> <p>ロ) 子メーター用 ○ 水道事業者の指定店 ・ 標準図(機材 57)</p> <p>イ) 一般用</p> <p>○ 塩ビライニング鋼管 ○ ポリ粉体鋼管 ○ ステンレス鋼管</p> <p>ロ) 地中用(屋内地中も含む)</p> <p>○ 塩ビライニング鋼管(VD) ○ ポリ粉体鋼管(PD) ・ 塩ビ管 ○ ポリエチレン管</p> <p>※ 鋼製 ○ ステンレス製( ・ 継付 ・ 継無)</p> <p>水道直結部分 ※ JIS又はJV 10K</p> <p>高圧水種以降 ※ JIS又はJV 5K ・ JIS又はJV 10K</p> <p>・ 一般水栓 ○ 耐震水栓</p> <p>※ 一般敷地内(0.6m以上) ・ 敷地内車輦道路(0.6m以上)</p> <p>※ 公道部分(※ 水道事業者及び道路管理者規定による)</p> <p>本工事に ※ 含む(水道事業者管理用以外の弁操作)</p> <p>○ 含まない</p> <p>イ) 量水器樹内の保温を行う。</p> <p>ロ) 屋外配管(弁・フランジ類を含む)は、標準仕様書第2編表2.3.5e2ウ、厚さは、呼び径25mm以上のものは50mm、呼び径32mm以上のものは40mmとする。</p> <p>水道加入金 ○ 要( ・ 本工事 ○ 別途工事) ・ 不要</p> <p>給水管の最小口径は20mmとする。ただし、器具接続部分を除く。</p>		<p>1. 配管材料</p> <p>イ) 屋内汚水管 ・ 排水用塩ビライニング鋼管 ・ コーティング鋼管 ○ 塩ビ管(VP)</p> <p>○ 耐火二層管</p> <p>○ 屋内排水管</p> <p>○ 配管用炭素鋼管(白) ・ 排水用塩ビライニング鋼管 ・ コーティング鋼管</p> <p>○ 塩ビ管(VP) ○ 耐火二層管</p> <p>ハ) 屋外汚水、雑排水</p> <p>・ ヒューム管(1種B形) ・ 塩ビ管(VP) ○ 塩ビ管(VU)</p> <p>・ コーティング鋼管 ・ 配管用炭素鋼管(白)</p> <p>ニ) 通気管、空調用排水管</p> <p>○ 配管用炭素鋼管(白) ・ 排水用塩ビライニング鋼管 ・ コーティング鋼管</p> <p>○ 塩ビ管(VP) ○ 耐火二層管</p> <p>○ 取付けない ・ 図示した箇所に取付ける</p> <p>3. 別途流し</p> <p>4. 試験</p> <p>5. 放流負担金</p> <p>○ 不要 ・ 要( ・ 別途工事 ・ 本工事)</p>		<p>2. 漏水試験</p> <p>3. 別途流し</p> <p>4. 試験</p> <p>5. 放流負担金</p> <p>1. 配管材料</p> <p>2. 弁類</p> <p>3. 湯沸器回り配管</p> <p>4. 湯沸器の排気筒</p> <p>5. 湯沸器</p> <p>湯沸器排気筒の保温は ※ 行う ・ 行わない</p>		<p>1. 配管材料</p> <p>イ) 一般</p> <p>・ 配管用炭素鋼管(白) ・ 圧力配管用炭素鋼管(SCh40)</p> <p>・ ステンレス鋼管</p> <p>ロ) 地中埋設部</p> <p>○ 外面被覆鋼管(SGP-VS)</p> <p>○ 易操作性1号消火栓 ・ 2号消火栓 ・ 広範囲型2号消火栓 ・ 1号消火栓</p> <p>・ 10K ・ 20K</p> <p>屋外露出部については給水管に準ずる。</p> <p>○ 消火器(10号)</p>		<p>1. ガスの種類</p> <p>2. 配管材料</p> <p>3. 都市ガス</p> <p>4. 液化石油ガス</p> <p>5. ガス漏れ警報器</p> <p>6. 埋設深さ</p> <p>1. 厨房機器類</p> <p>2. 付属制御盤</p> <p>1. 処理能力</p> <p>2. 放流水質</p> <p>3. 処理方式</p> <p>4. 主要構造</p> <p>5. 制御盤</p> <p>6. 消毒剤</p> <p>7. 維持管理</p> <p>1. 撤去内容</p> <p>2. アスベストの撤去</p> <p>3. アスベストの事前調査</p> <p>1. 発生材</p> <p>2. 産業廃棄物</p> <p>※ 防食工事</p> <p>1. 石橋の事前調査</p>		<p>○ 都市ガス(発熱量 kcal/m<sup>3</sup>) 都市ガス供給業者( )</p> <p>○ 液化石油ガス(12,000 kcal/kg)</p> <p>イ) 一般</p> <p>※ 配管用炭素鋼管(白) ・ ポリエチレン被覆鋼管</p> <p>ロ) 地中埋設部</p> <p>○ ガス用ポリエチレン管 ○ ポリエチレン被覆鋼管</p> <p>イ) ガスメーター</p> <p>観メーターはガス供給事業者より借用</p> <p>子メーターは買取りとする。</p> <p>ロ) 引込み負担金</p> <p>○ 不要 ・ 要( ・ 別途工事 ・ 本工事)</p> <p>イ) ガスポンベは ※ 借用 ・ 買取り( ・ 10kg ・ 20kg ○ 50kg 本)</p> <p>ロ) ガスメーター</p> <p>観メーターはガス供給事業者より借用</p> <p>子メーターは買取りとする。</p> <p>ハ) 転倒防止用の鎖は ※ 本工事 ・ 別途工事</p> <p>ニ) 転倒防止装置は、本工事とし施工要領は標準図(施工 73)による。</p> <p>○ 本工事 ・ 別途工事</p> <p>図示の場所に取付ける( ・ 分離形 ・ 一体形)</p> <p>外部出力端子( ・ あり ・ なし)</p> <p>※ 一般敷地内(0.3m以上) ・ 敷地内車輦道路( m以上)</p> <p>・ 公道(ガス供給事業者及び道路管理者規定による)</p> <p>・ 本工事 ※ 別途工事</p> <p>器具付属の制御盤は、製造者規格品とする。</p> <p>図示による。</p> <p>図示による。</p> <p>図示による。</p> <p>※ 制御盤には通電、過負荷、漏水警報等の一括故障表示用無電圧接点及び端子を設ける。</p> <p>・ 製造者標準品とする。</p> <p>30日分を納入する。</p> <p>※ 使用開始後受注者において1年間維持管理すること。</p> <p>・ 放流水の水質検査書を提出する。</p> <p>・ 一定期間定常状態において使用後、放流水の水質検査書提出すること。</p> <p>図示による。</p> <p>・ 有り ・ 無し</p> <p>・ 要 ・ 不要</p> <p>土中埋設鋼管には、ベトログラム系防食テープをハーフラップ1回巻きの上、防食用プラスチックテープをハーフラップ1回巻きとする。</p> <p>被覆鋼管も同様とする。</p> <p>本工事着手にあたっては、大気汚染防止法および石橋障害予防規則による 石橋調査を行い、調査終了後、遅滞なく監督員へ報告すると共に、電子システムで報告を行うこと。</p>	
建物名称	構造	階数	延面積(m <sup>2</sup> )	消防法施行令(別表)	備考																																																																																																																																																																																				
消防署	RC造	4階	964.80																																																																																																																																																																																						
建物別及び屋外工事種目	庁舎		備考																																																																																																																																																																																						
	屋内	屋外																																																																																																																																																																																							
○ 空調設備	○	○																																																																																																																																																																																							
○ 換気	○	○																																																																																																																																																																																							
○ 排煙	○	○																																																																																																																																																																																							
○ 自動制御	○	○																																																																																																																																																																																							
○ 衛生器具	○	○																																																																																																																																																																																							
○ 給排水	○	○																																																																																																																																																																																							
○ 給湯	○	○																																																																																																																																																																																							
○ 消火	○	○																																																																																																																																																																																							
○ ガス	○	○																																																																																																																																																																																							
○ 厨房機器	○	○																																																																																																																																																																																							
○ 浄化槽	○	○																																																																																																																																																																																							
○ 撤去工事	○	○																																																																																																																																																																																							
○ 発生材処理	○	○																																																																																																																																																																																							
空調種別	空調方式	給水方式	排水方式	給湯方式	消火設備方式																																																																																																																																																																																				
○ 空気調和	○ 全空気方式 ○ ファンコイルダクト併用方式 ○ パッケージ方式 ○ 風温暖房 ○ 全空気方式 ○ ファンコイルダクト併用方式 ○ 直接暖房 ○ 蒸気暖房 ○ 温水暖房	○ 水道直結方式 ○ 高圧タンク方式 ○ 加圧送水方式 ○ 建物内の汚水及び雑排水(○分流式 ○合流式) ○ 放流先 ○ 汚水 ○ 下水直結放流 ○ し尿浄化槽 ○ 雑排水 ○ 下水直結放流 ○ し尿浄化槽	○ 局所式 ○ 中央式 ○ 屋内消火栓 ○ 連結送水管 ○ 屋外消火栓 ○ スプリンクラー ○ 二酸化炭素消火 ○ 連結散水 ○ 粉末消火 ○ 泡消火 ○ その他	○ 局所式 ○ 中央式 ○ 屋内消火栓 ○ 連結送水管 ○ 屋外消火栓 ○ スプリンクラー ○ 二酸化炭素消火 ○ 連結散水 ○ 粉末消火 ○ 泡消火 ○ その他	○ 局所式 ○ 中央式 ○ 屋内消火栓 ○ 連結送水管 ○ 屋外消火栓 ○ スプリンクラー ○ 二酸化炭素消火 ○ 連結散水 ○ 粉末消火 ○ 泡消火 ○ その他																																																																																																																																																																																				
外気	室内(目標値)				備考																																																																																																																																																																																				
	温度	湿度	温度	湿度																																																																																																																																																																																					
夏季	33.3℃	55.0%	23.0℃	成行%	℃																																																																																																																																																																																				
冬季	-15.5℃	34.1%	19.0℃	成行%	℃																																																																																																																																																																																				
製本仕様	規格	部数	備考																																																																																																																																																																																						
○ 完成図書	○ 金文字入集表紙	○ A4判	○ 2																																																																																																																																																																																						
	○ 市販ファイル																																																																																																																																																																																								
○ 完成図	○ 二つ折り製本	○ A4判	○ 2																																																																																																																																																																																						
	○ A2判																																																																																																																																																																																								
○ 竣工図	○ 二つ折り製本	○ A4判	○ 2																																																																																																																																																																																						
	○ A2判																																																																																																																																																																																								
○ 完成写真	○ 市販ファイル	○ A4判	○ 1																																																																																																																																																																																						
○ 工事写真	○ 市販ファイル	○ A4判	○ 1																																																																																																																																																																																						
○ 保守管理	○ CD-RまたはDVD-R	○ A4判	○ 2																																																																																																																																																																																						
○ 工事関係書類	○ 市販ファイル	○ A4判	○ 2																																																																																																																																																																																						
○ 電子納品	○ CD-R	○ 2	○ 3																																																																																																																																																																																						



マルチ型ヒートポンプエアコン

記号	系統	形式	能力			室内機							室外機							設置場所	備考					
			冷房	暖房	加湿能力	送風機		電源動力					エアフィルター	台数	電源動力							ブレーカー容量	台数			
						参考風量	機外静圧	冷房時	暖房時	相	V	起動方式			消費電力		送風機	圧縮機	相					V	起動方式	
															冷房時 kW	暖房時 kW										kW
ACP-1	1F 事務室系統	マルチ型ヒートポンプエアコン (寒冷地用)	28.0	31.5 (30.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8.52	8.27 (12.5)	0.22×2	7.12	3	200	INV	7.5	1	屋外 (室外機スペース)	参考重量: 295kg (本体のみ) 参考寸法: 1240W×765D×1525H 参考品番: RTSP2800B
ACP-1-1	1F 事務室	天カセ4方向	11.2	12.5	-	189.0	-	18.7	1.74	1	200	直入	メーカー標準品	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1F 事務室	化粧パネル、IET2、防振吊金具共 天井開口補強: 900×900 参考品番: FXYFP112NB
ACP-1-2	1F 食堂・休憩室	天カセ4方向	7.1	8.0	-	120.0	-	7.2	6.8	1	200	直入	メーカー標準品	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1F 食堂・休憩室	化粧パネル、IET2、防振吊金具共 天井開口補強: 900×900 参考品番: FXYFP71NB
ACP-1-3	1F 打合せコーナー	天カセ4方向	5.6	6.3	-	93.0	-	5.2	3.8	1	200	直入	メーカー標準品	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1F 打合せコーナー	化粧パネル、IET2、防振吊金具共 天井開口補強: 900×900 参考品番: FXYFP56NB
ACP-2	1F 仮眠室系統	マルチ型ヒートポンプエアコン (寒冷地用) 台数制御	45.0	50.0 (47.5)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11.0	11.4 (17.0)	0.21×2 0.21×2	4.74×2	3	200	INV	12.5	1	屋上 (室外機設置スペース)	参考重量: 285+285kg (本体のみ) 参考寸法: 2480W×765D×1525H 参考品番: RTSP4500B	
ACP-2-1	1F 男子更衣室	天カセ4方向	3.6	4.0	-	7.50	-	3.3	2.7	1	200	直入	メーカー標準品	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1F 男子更衣室	化粧パネル、IET2、防振吊金具共 天井開口補強: 900×900 参考品番: FXYFP36NB
ACP-2-2	1F 仮眠室1~8、女子更衣室	天カセ1方向	2.2	2.5	-	39.0	-	3.6	3.6	1	200	直入	メーカー標準品	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1F 仮眠室1~8、女子更衣室	化粧パネル、IET2、防振吊金具共 天井開口補強: 840×618 参考品番: FXYKP22EB
ACP-2-3	1F 出勤準備室	天井吊形	9.0	10.0	-	165.0	-	21.9	21.9	1	200	直入	メーカー標準品	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1F 出勤準備室	IET2、防振吊金具共 参考品番: FXYHP90NB
ACP-3	1F 車庫系統	マルチ型ヒートポンプエアコン (寒冷地用) 台数制御	67.0	77.5 (72.5)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18.0	19.2 (31.4)	0.29×2 0.21×2	8.05×2	3	200	INV	15.0	1	屋上 (室外機設置スペース)	参考重量: 300+300kg (本体のみ) 参考寸法: 2480W×765D×1525H 参考品番: RTSP6700B	
ACP-3-1	1F 除染・乾燥室	天カセ4方向	7.1	8.0	-	120.0	-	7.2	6.8	1	200	直入	メーカー標準品	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1F 除染・乾燥室	化粧パネル、IET2、防振吊金具共 天井開口補強: 900×900 参考品番: FXYFP71NB
ACP-3-2	1F 物品庫	天カセ4方向	5.6	6.3	-	93.0	-	5.2	3.8	1	200	直入	メーカー標準品	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1F 物品庫	化粧パネル、IET2、防振吊金具共 天井開口補強: 900×900 参考品番: FXYFP56NB
ACP-3-3	1F 車庫	天井埋込形	22.4	25.0	-	450.0	-	134.0	134.0	1	200	直入	メーカー標準品	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1F 車庫	IET2、防振吊金具共 参考品番: FXYMP224MJ
CRS-1	全系統	タッチパネル式集中コントローラー	-	-	-	-	-	-	-	1	100	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1F 事務室	
	ACP-1・2・3	外部出力ユニット (デマンド監視用)																								

特記事項

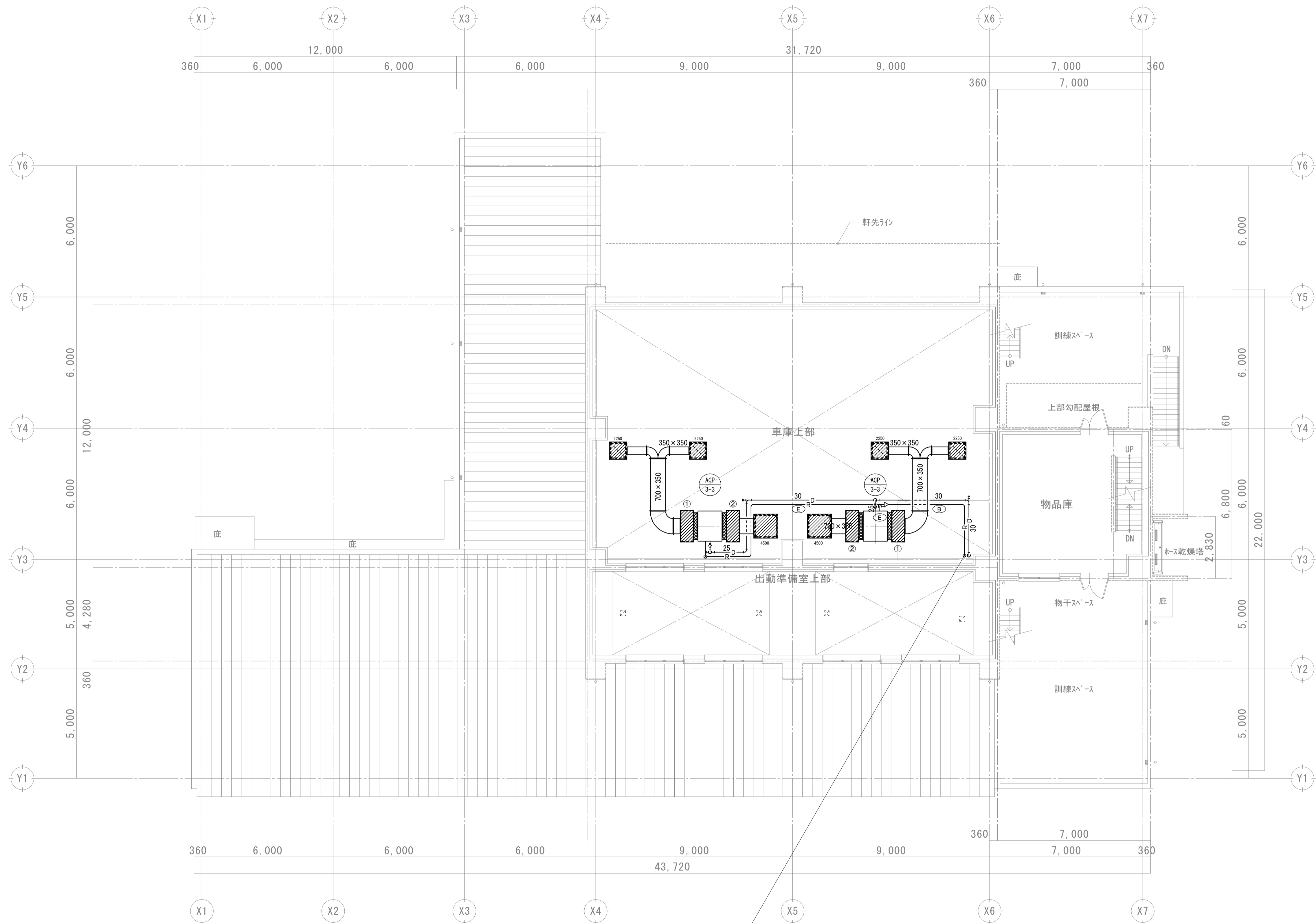
(1) 電源は特記なき限り、3φ×200V×50Hz とする。  
(2) 冷房能力及び暖房能力は 標準条件時 (JIS B 8616) の能力を示す。  
冷房時 (室内側 27℃DB、19℃WB、 外気温度 35℃DB)、暖房時 (室内側 20℃DB、外気温度7℃DB、6℃WB)  
室内外機間の冷媒配管が、片道5m・水平時とする。

(3) 外気温度運転可能条件 (外気条件: 岩手県 盛岡)  
夏期 (冷房時) 33.3℃DB、25.8℃WB 冬期 (暖房時) -6.5℃DB、-7.1℃WB  
(4) 室内温度運転可能条件 ※湿度については成り行きとする。  
一般室: 夏期 (冷房時) 28.0℃DB 成行 冬期 (暖房時) 19.0℃DB、成行

(5) 天吊型室内機には、ドレンアップメカを附属する。  
(6) 室外機基礎は建築工事とし、鉄骨架台 (SS製至給めっき) は本工事とする。  
(7) 屋外機はSUS製防雪フード (吹出側) 付属 とする。  
(8) ( ) 数値は、暖房極低温時 (DB -7℃、WB -8℃) の能力を示す。  
(9) インバータ機器は高調波対策を行う事 (機器が対策品 または アクティブ フィルター付属)。

(10) 天井開口補強は建築工事  
(11) ビル用マルチエアコンの能力及び消費電力は、JIS B 8616に規定された定格条件による。  
(12) フィルター予備は100%とする。





車庫上部	
吹出口	
VHS 650x650	×4
BOX 800x800x500H	
2250 CMH	
GW25mm配管, 7x1/8F-F	

車庫上部	
吸込口	
HS 950x950	×2
BOX 1100x1100x500H	
4500 CMH	
GW25mm配管	

①: チャンバーボックス	
SA: 1450L x 600W x 600D	2
消音内貼 GW25t	
②: チャンバーボックス	
RA: 1450L x 600W x 600D	2
消音内貼 GW25t	

2階平面図 S=1:200

全熱交換機ユニット

記号	対象室名	型式	設計風量				全熱交換効率 (風量比=1の時)		加湿器		エアフィルタ	電源動力				運動	遠方状態	非常電源	設置場所	防振	台数	天井開口補強 寸法 (mm)	備考
			給気側		排気側		冷房時	暖房時	型式	有効加湿量 kg/h	給気、排気側	相	V	消費電力 W	起動方法								
			風量 m <sup>3</sup> /h	機外静圧 Pa	風量 m <sup>3</sup> /h	機外静圧 Pa																	
HEU-A	1階事務室	天井埋込ダクト形 (DCファン) (特強)(微弱)	500 200	120 30	500 200	100 30	59.0 72.5	66.0 81.5	-	-	プレフィルタ(メーカー標準品)	1	100	306	直入	-	-	-	1階事務室	○吊	1	-	24時間換気スイッチ共 省エネ法計算適合 参考品番: VAMD50AYS
HEU-B	1階食堂・休憩室、出勤準備室上部	天井埋込ダクト形 (DCファン) (特強)(微弱)	350 140	70 30	350 140	60 30	62.0 73.0	68.0 82.0	-	-	プレフィルタ(メーカー標準品)	1	100	237	直入	-	-	-	1階食堂・休憩室、出勤準備室上部	○吊	2	-	24時間換気スイッチ共 省エネ法計算適合 参考品番: VAMD35AYS
HEU-1	1階書庫	天井埋込ダクト形 (DCファン) (特強)(微弱)	350 140	70 30	350 140	60 30	62.0 73.0	68.0 82.0	-	-	プレフィルタ(メーカー標準品)	1	100	237	直入	-	-	-	1階書庫	○吊	1	-	専用スイッチ共 省エネ法計算適合 参考品番: VAMD35AYS
HEU-2	1階打合せコーナー	天井埋込ダクト形 (DCファン) (特強)(微弱)	250 100	80 30	250 100	60 30	56.5 69.5	66.5 75.5	-	-	プレフィルタ(メーカー標準品)	1	100	104	直入	-	-	-	1階打合せコーナー	○吊	1	-	専用スイッチ共 省エネ法計算適合 参考品番: VAMD25AYS
特記事項	(1) 電源は特記なき限り 1φ×100V×50Hz とする (2) 運転用スイッチ(24時間換気用)は本体付属品としとする (3) 予備用フィルタは100%納入とする (4) 天井開口補強は建築工事 (5) 全熱交換器の全熱交換効率は、JIS B 8628に規定された試験方法による (6) 備考欄省エネ法計算適合は不在時停止、予冷・予熱制御、バイパス制御、ナイトバージ機能、CO2制御とする																						

平野建築事務所

一級建築士事務所 岩手県知事登録 第く(2703)504号

〒024-0062 岩手県北上市鍛冶町二丁目14番23号 大田登録 第323316号 千田篤良 TEL 0197-64-0855

設計年月日

R 08・02

検図

製図

図面名称

換気設備 機器表(1)

縮尺

A1-No Scale

A3-No Scale

工事名称

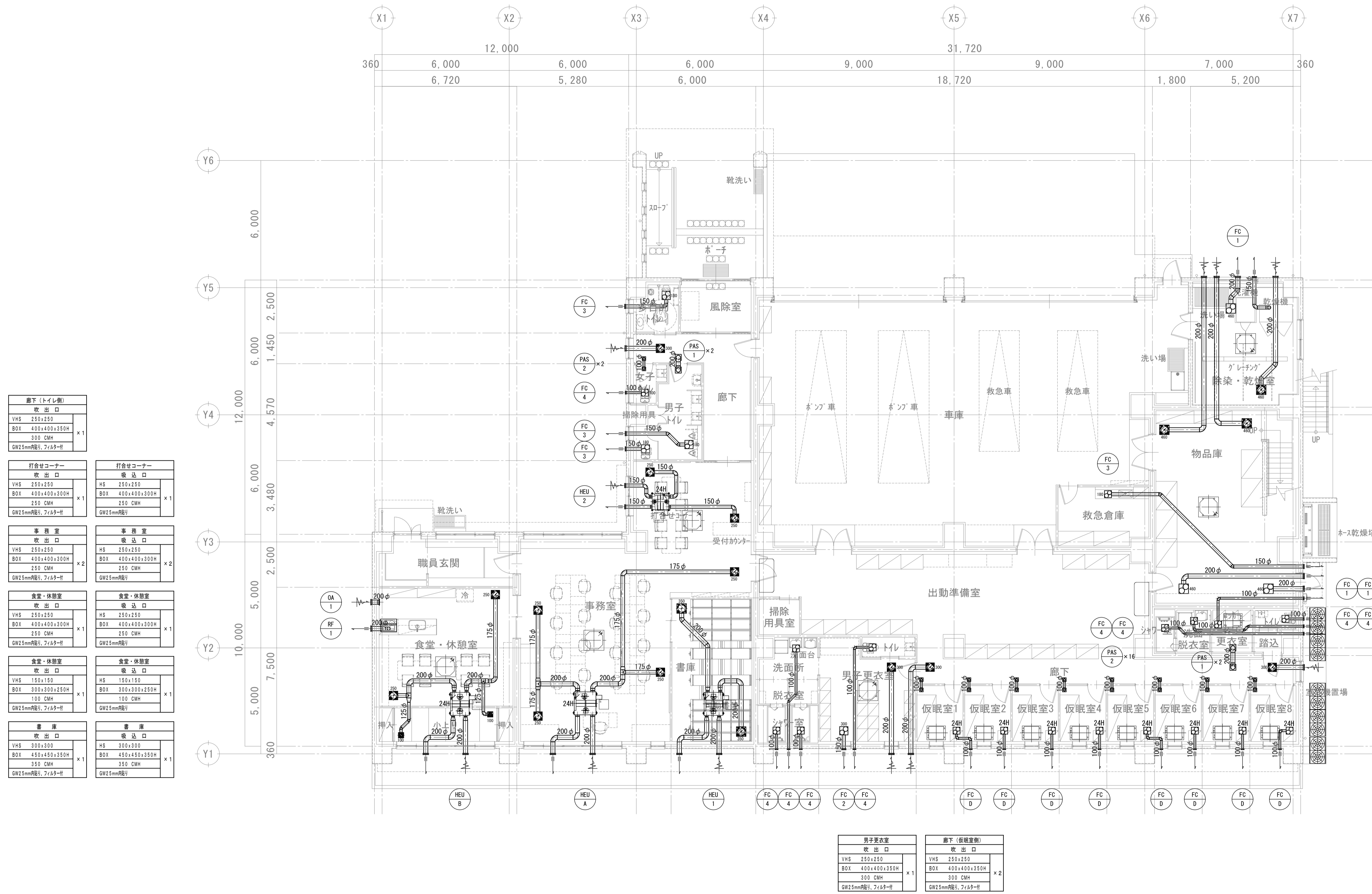
北上消防署和賀分署庁舎建設(機械設備)工事

図面番号

M-O 6

設計図





換気・乾燥室	
吹出口	
YHS 300x300	
BOX 450x450x350H	x 1
460 CMH	
GW25mm配管, 7x6.5H	

物品庫	
吹出口	
YHS 300x300	
BOX 450x450x350H	x 2
460 CMH	
GW25mm配管, 7x6.5H	

廊下 (トイレ側)	
吹出口	
YHS 250x250	
BOX 400x400x350H	x 1
300 CMH	
GW25mm配管, 7x6.5H	

打合せコーナー	
吹出口	
YHS 250x250	
BOX 400x400x300H	x 1
250 CMH	
GW25mm配管, 7x6.5H	

事務室	
吹出口	
YHS 250x250	
BOX 400x400x300H	x 2
250 CMH	
GW25mm配管, 7x6.5H	

食堂・休憩室	
吹出口	
YHS 250x250	
BOX 400x400x300H	x 1
250 CMH	
GW25mm配管, 7x6.5H	

食堂・休憩室	
吹出口	
YHS 150x150	
BOX 300x300x250H	x 1
100 CMH	
GW25mm配管, 7x6.5H	

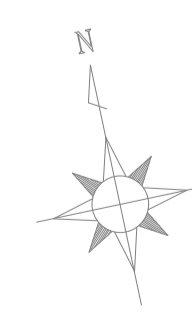
倉庫	
吹出口	
YHS 300x300	
BOX 450x450x350H	x 1
350 CMH	
GW25mm配管, 7x6.5H	

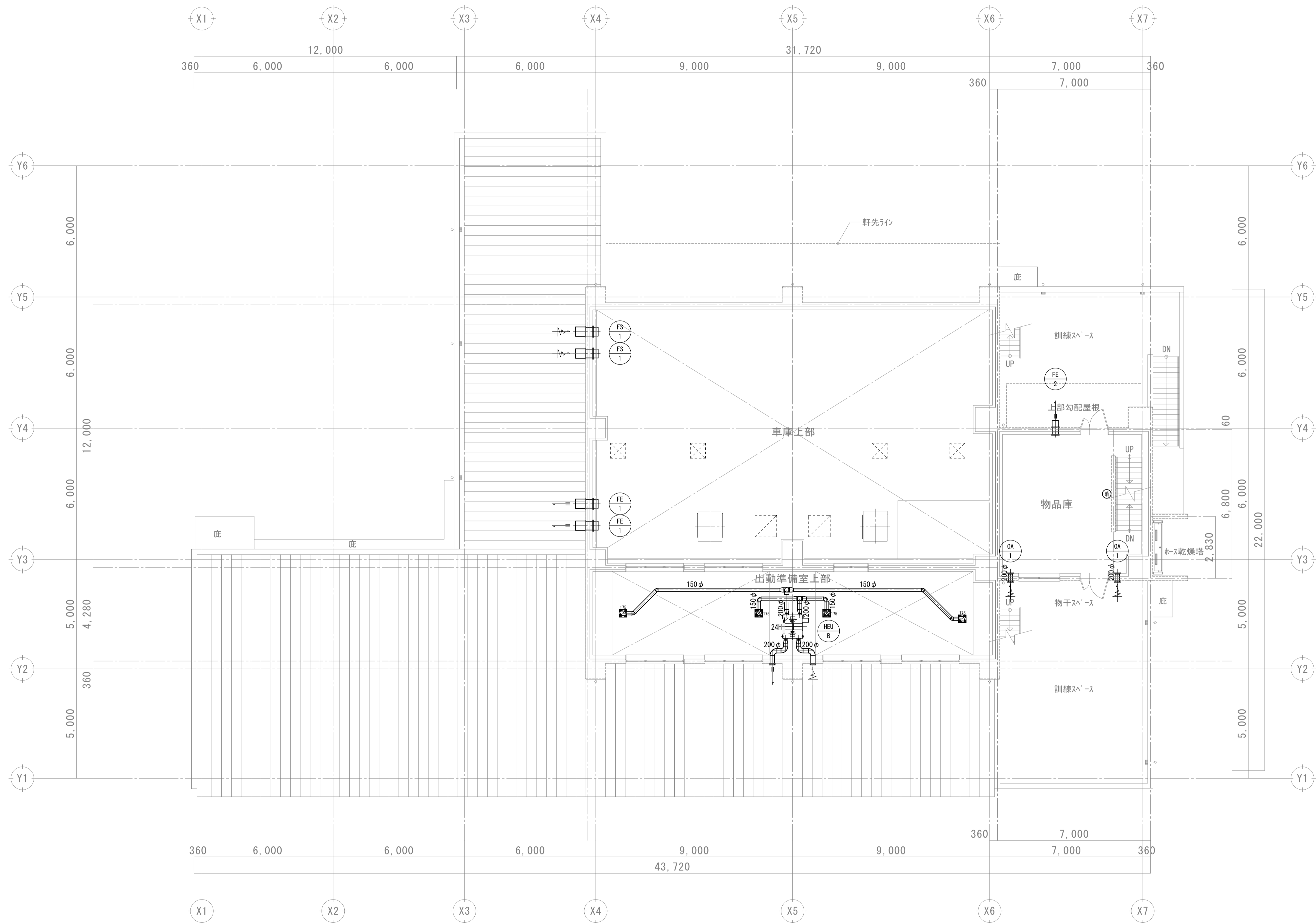
男子更衣室	
吹出口	
YHS 250x250	
BOX 400x400x350H	x 1
300 CMH	
GW25mm配管, 7x6.5H	

廊下 (仮眠室側)	
吹出口	
YHS 250x250	
BOX 400x400x350H	x 2
300 CMH	
GW25mm配管, 7x6.5H	

※ 建築基準法施行令129条の2の5に適合させること。  
 1階平面図 S=1:200



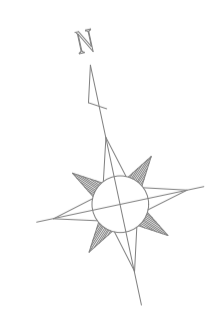


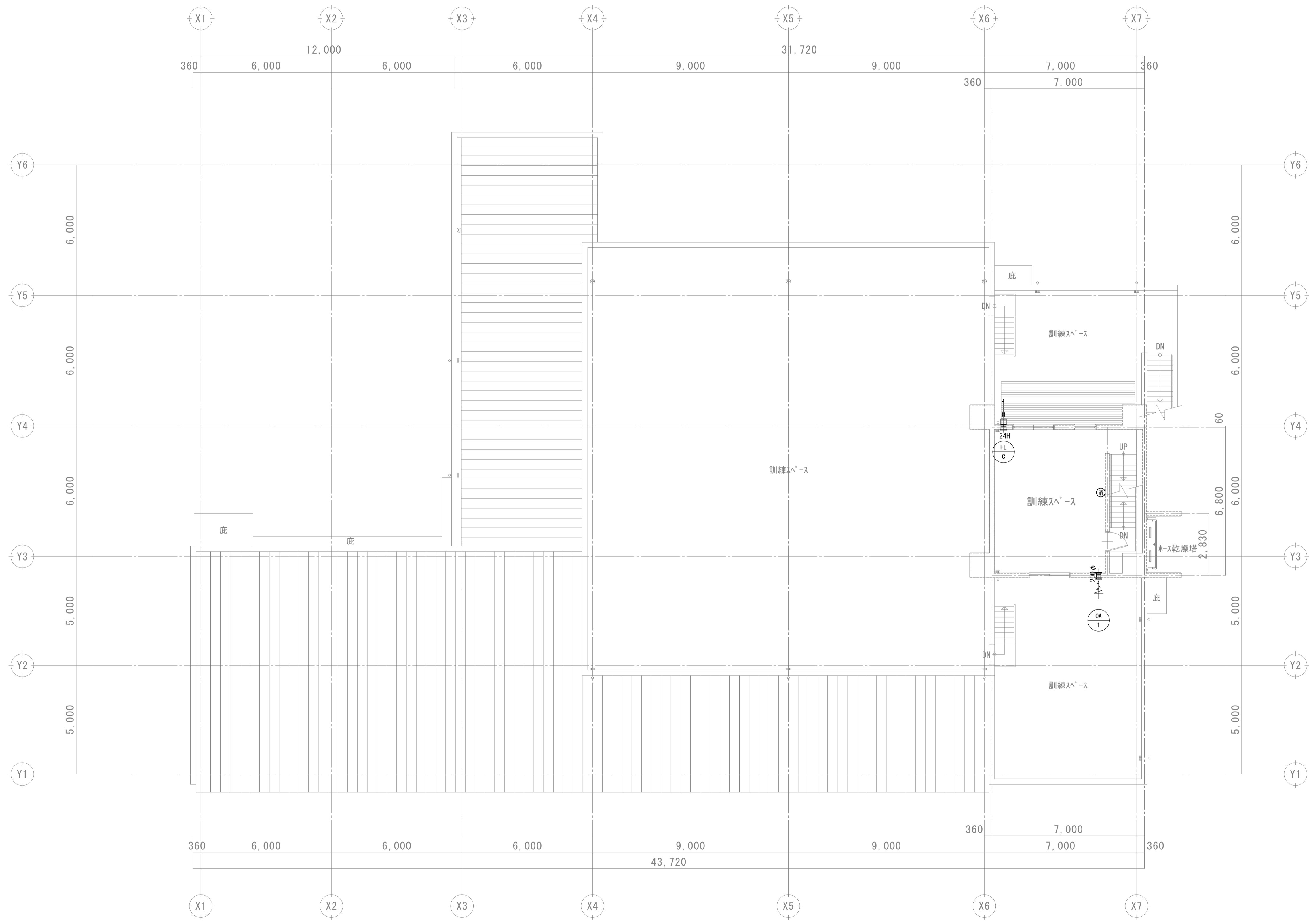
出勤準備室上部	
換出口	
VHS 200x200	× 2
BOX 350x350x300H	
175 CMH	
GW25mm配管, 2x1.65-H	

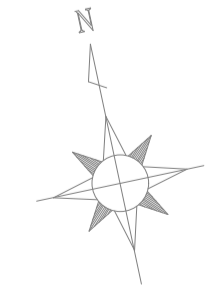
出勤準備室上部	
換出口	
HS 200x200	× 2
BOX 350x350x300H	
175 CMH	
GW25mm配管	

※ 建築基準法施行令129条の2の5に適合させること。  
 2階平面図 S=1:200

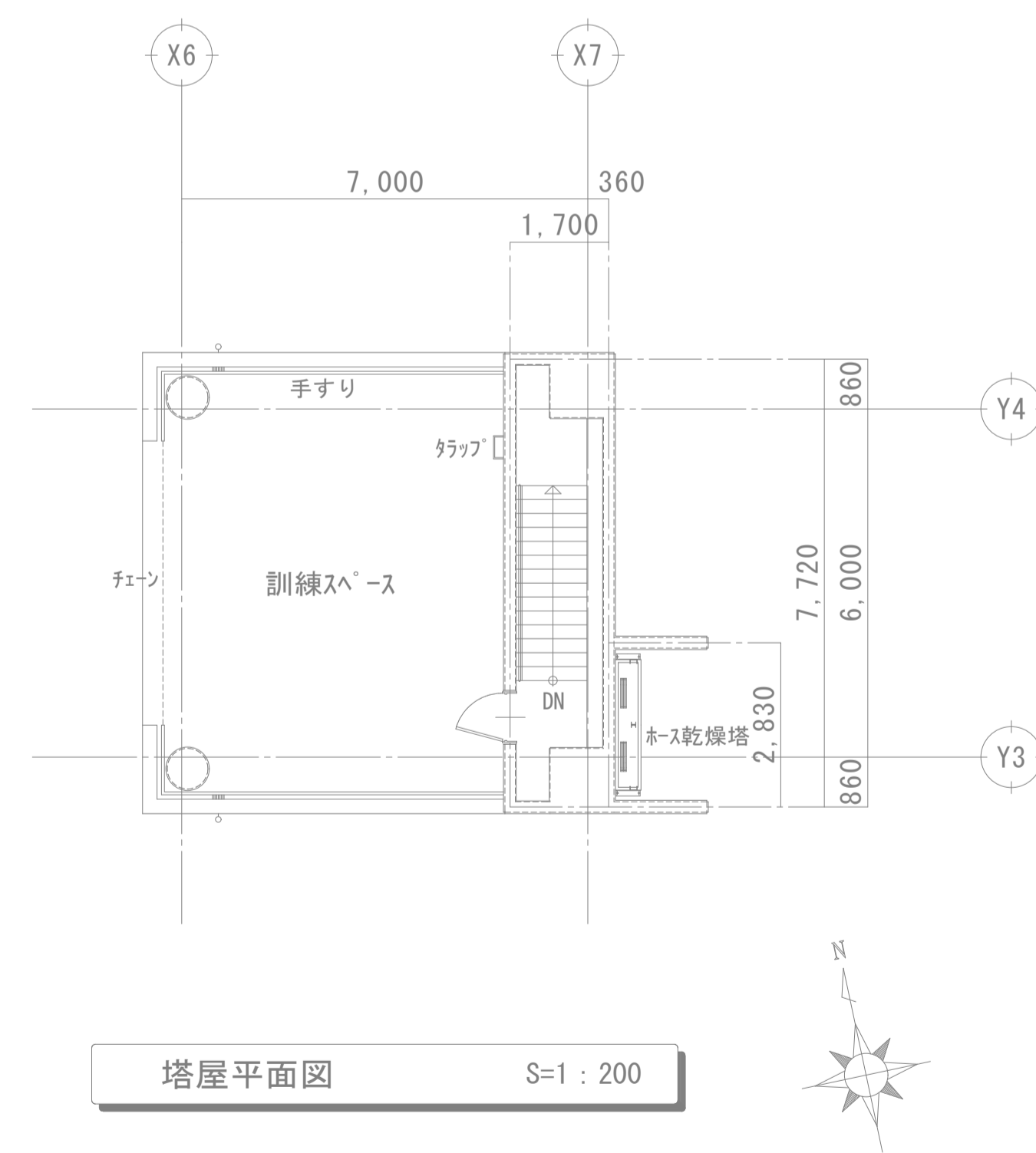
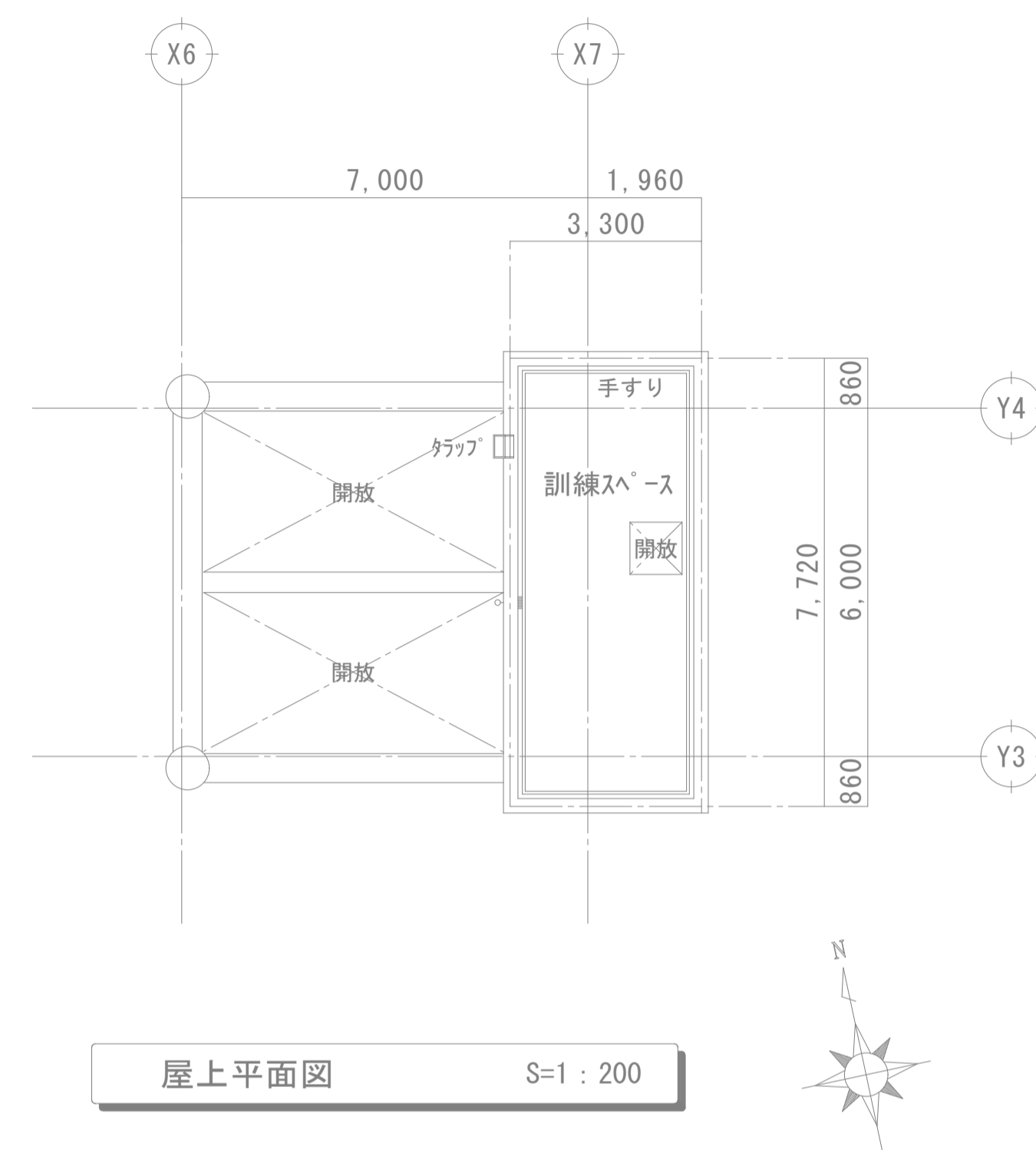
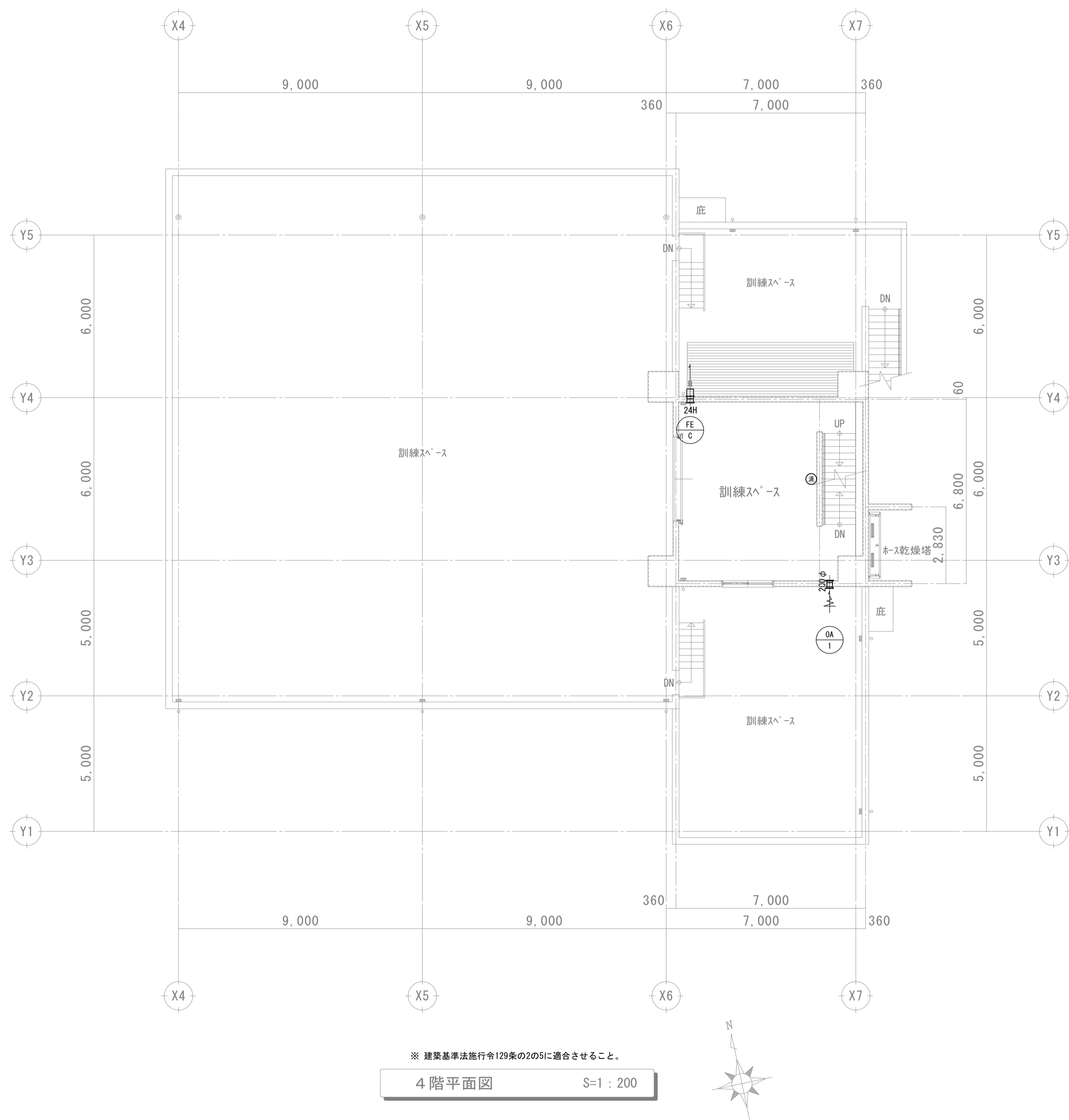




※ 建築基準法施行令129条の2の5に適合させること。  
**3階平面図** S=1:200



<b>平野建築事務所</b> 〒024-0062 岩手県北上市鍛冶町二丁目14番23号 一級建築士事務所 岩手県知事登録 第く(2703)504号 大田登録 第323316号 千田篤良 TEL 0197-64-0855	設計年月日	検図	製図	図面名称	縮尺	工事名称	図面番号
	R 08・02			換気設備 3階平面図	A1-1:100 A3-1:200	北上消防署和賀分署庁舎建設(機械設備)工事 設計図	M-10



器具・機器表

記号	名称	仕様・内訳(参考品番)	1階														合計	備考	
			洗面台	洗面台	洗面台	洗面台	洗面台	洗面台	洗面台	洗面台	洗面台	洗面台	洗面台	洗面台	洗面台	洗面台			
	差椅子対応便器	CS5978CS, SH596BAYR, TCF5841AUPR, YH702	1															1	
	洋風便器	CS597BS, SH596BAR, TCF587, YH702		1	1														4
	自動洗浄小便器	UFS900R			2														2
	ポウルー体2連洗面器	MK50(1600L), T1C11AR×2, 床給水、床排水、フロントパネル扉式			1														1
	ポウルー体洗面器	MK50(900L), T1C11AR, 床給水、床排水、フロントパネル扉式				1													1
	ポウルー体洗面器	MK50(900L), T1C11AR, 床給水、床排水、フロントパネル扉式		1															1
	壁掛洗面器	L270C, T1C11AR, T1DP2105JA, T14CFU, T12200	1																1
	手洗器	LSH50BS																	1
	はね上げ式手すり	T112HK7R, 固定金具	1																1
	L型手すり	T112CL11, 固定金具	1																1
	小便器用手すり	T112CU22, 固定金具			1														1
	ペーキーブ	YKA15S, 固定金具	1																1
	掃除用洗し	SK22A, T23ME20C, T37S6EP, TN114, T9R, TK22, TH403G			1														1
	洗面化粧台	LDPB060BAGES2, LMPB060A1GDC1G, 吸気弁付止水栓13A×2								2					1				3
	洗濯機パン	PWP900N2W, PJ2009NW																1	1
	洗濯機パン	PWP640N2W, PJ2009NW								1									2
	化粧鏡	YM4560A			1	2													3
	化粧鏡	YM4510FA	1																1
	シャワーユニット	建築工事、給水・給湯・排水管接続は本工事									2				1				3
	シングル混合栓	TBVO3301J1													1				1
	台付シングル混合栓	TKS05301J													1				2
	洗濯機用横水栓	TW11GR								1					1				3
	自在水栓	T130ALN13C													1	1			2
	横水栓	T200SUN13C																2	2
	電動水抜操作盤	5台用 連動1回路+単独3回路 結線、調整共													1				1
	電動水抜操作盤	2台用 連動1回路 結線、調整共														1			2
	電動水抜操作盤	1台用 単独1回路 結線、調整共													1				2
	電動水抜栓	30A×0.8H 手動ハンドル付駆動部																	1
	電動水抜栓	25A×0.8H 手動ハンドル付駆動部																	3
	電動水抜栓	20A×0.8H 手動ハンドル付駆動部																	4
	電動湯抜栓	20A×0.8H 手動ハンドル付駆動部																	3
	水抜栓	20A×0.8H B1+VP200																	2
	不凍式敷水栓セット	13A×1.0H 回転吐水口 SUS製敷水栓ホックス(黒付)共																2	4
	電気温水器	貯湯量12L 標準付属品一式 消費電力:1φ-100V-1.1kW ※電気温水器の加熱能力・消費電力は JIS C 9219に規定された定格条件及び試験方法による。																1	2
WHG-1	ガス給湯器	屋外壁掛 潜熱回収型50号・LPG消費量91.9kW(JIS S 2075, JIS S 2109) 凍結防止機能付 配管カバー、台所リモコン、リモコンコード、吸気弁20A×2、GV25A×2、FJ25A×300L×2、ガスコック20A FJ20A×300L、凍結防止ヒーター2m×30W(給水、給湯管)×2																	1
WHG-2	ガス給湯器	屋外壁掛 潜熱回収型24号・LPG消費量36.7kW(JIS S 2075, JIS S 2109) 凍結防止機能付 配管カバー、台所リモコン、リモコンコード、吸気弁付止水栓20A×2、FJ20A×300L×2、可とう管コック、可とう管15A×300L、凍結防止ヒーター2m×30W(給水、給湯管)×2																	1
WHG-3	ガス給湯器	屋外壁掛 潜熱回収型16号・LPG消費量29.4kW(JIS S 2075, JIS S 2109) 凍結防止機能付 配管カバー、台所リモコン、リモコンコード、吸気弁付止水栓20A×2、FJ20A×300L×2、可とう管コック、可とう管15A×300L、凍結防止ヒーター2m×30W(給水、給湯管)×2																	1
	ガスメーター	LPG用 マイコン型 貸与品																	1
	ガス集合装置	10本立(国土交通省標準一式) ガスボンベ転倒防止バンド・チェーン																	1
	LPGカ'ス容積収納庫	10本用・乙種防火仕様(BN-500)																	1
	ヒューズコック	9.5φ LB20																	1

※給湯配管(埋設配管以外)の保温材はグラスウール20mmとする。

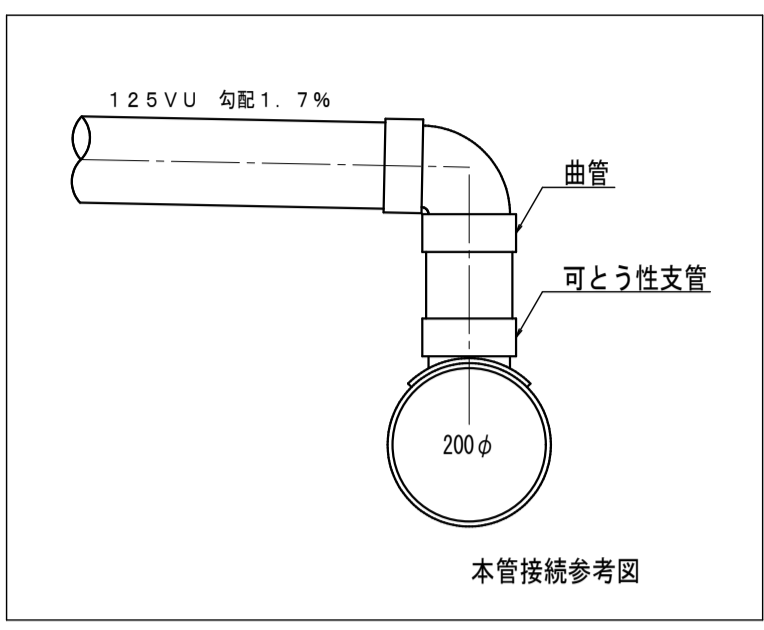
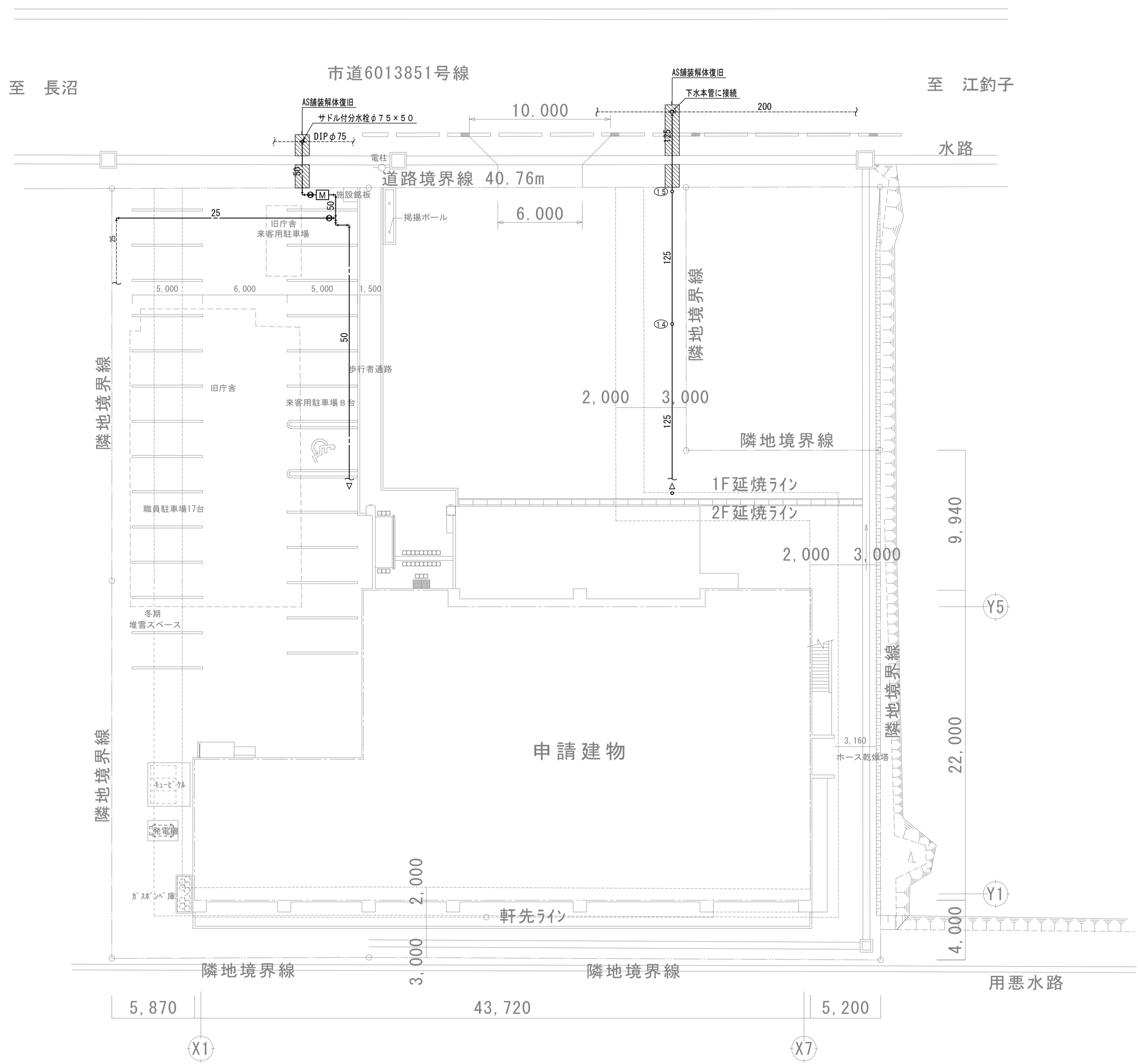
樹リスト

樹番号	名称	樹寸法	設計GLより		決定管底	蓋	備考	管径	距離	勾配
			mm	m						
1	プラスチック樹	200φ	0.100	450		ミカゲ蓋	90L	125φ	2.39	1.70%
2	プラスチック樹	200φ	0.100	491		ミカゲ蓋	90Y	125φ	12.00	1.70%
3	プラスチック樹	200φ	0.100	695		ミカゲ蓋	ST	125φ	10.12	1.70%
4	プラスチック樹	200φ	0.000	767		防護蓋(T-8)	90L	125φ	6.83	1.70%
5	プラスチック樹	200φ	0.000	883		防護蓋(T-8)	90Y	125φ	0.80	1.70%
6	プラスチック樹	200φ	0.000	896		防護蓋(T-8)	90Y	125φ	5.13	1.70%
7	プラスチック樹	200φ	0.000	984		防護蓋(T-8)	90Y	125φ	6.53	1.70%
8	プラスチック樹	200φ	0.000	1095		防護蓋(T-8)	90Y	125φ	1.40	1.70%
9	プラスチック樹	200φ	0.000	1118		防護蓋(T-8)	90Y	125φ	5.29	1.70%
10	プラスチック樹	200φ	0.000	1208		防護蓋(T-8)	90L	125φ	9.02	1.70%
11	プラスチック樹	200φ	0.000	1362		防護蓋(T-8)	45L	125φ	2.81	1.70%
12	プラスチック樹	200φ	-0.050	1359		防護蓋(T-14)	45L	125φ	1.43	1.70%
13	プラスチック樹	200φ	-0.050	1384		防護蓋(T-14)	90Y	125φ	12.00	1.70%
14	プラスチック樹	200φ	-0.200	1438		防護蓋(T-14)	ST	125φ	9.41	1.70%
15	プラスチック樹	200φ	-0.350	1448		防護蓋(T-14)	ST	125φ	5.65	1.70%
	下水運本管	-	-0.350	1544 204.6		-	-			
21	プラスチック樹	200φ	0.000	605		防護蓋(T-8)	90L	125φ	8.87	1.70%
22	プラスチック樹	200φ	0.000	756		防護蓋(T-8)	90L	125φ	2.72	1.70%
23	プラスチック樹	200φ	0.000	802		防護蓋(T-8)	90Y	125φ	2.66	1.70%
24	プラスチック樹	200φ	0.000	847		防護蓋(T-8)	90Y	125φ	3.58	1.70%
25	プラスチック樹	200φ	0.000	908		防護蓋(T-8)	90Y	125φ	0.50	1.70%
26	プラスチック樹	200φ	0.000	917		防護蓋(T-8)	90Y	125φ	7.90	1.70%
27	プラスチック樹	200φ	0.000	1051		防護蓋(T-8)	90L	125φ	8.53	1.70%
28	プラスチック樹	200φ	0.000	1196		防護蓋(T-14)	ST	125φ	14.00	1.70%
13	プラスチック樹	200φ	-0.050	1384		防護蓋(T-8)	90Y			
A	プラスチック雨水樹	200φ	0.000	350		防護蓋(T-8)	ST	100φ	6.38	1.00%
B	プラスチック雨水樹	200φ	0.000	414		防護蓋(T-8)	90Y	100φ	8.84	1.00%
	側溝	-	-0.170	332		-	-			
C	プラスチック雨水樹	200φ	0.000	350		防護蓋(T-8)	45L	100φ	3.74	1.00%
D	プラスチック雨水樹	200φ	0.000	387		防護蓋(T-8)	45Y	100φ	12.00	1.00%
	側溝	-	-0.170	337		-	-			
E	プラスチック雨水樹	200φ	0.000	350		防護蓋(T-8)	45L	100φ	3.74	1.00%
D	プラスチック雨水樹	200φ	0.000	387		防護蓋(T-8)	45Y			
F	プラスチック雨水樹	200φ	0.150	350		防護蓋(T-14)	ST	100φ	4.65	1.00%
	側溝	-	-0.025	222		-	-			
G	プラスチック雨水樹	200φ	0.000	464		防護蓋(T-8)	90Y	100φ	4.65	1.00%
H	プラスチック雨水樹	200φ	0.000	510		防護蓋(T-8)	90Y	100φ	4.07	1.00%
	側溝	-	-0.350	200		-	-			
I	プラスチック雨水樹	200φ	0.000	469		防護蓋(T-8)	ST	100φ	2.13	1.00%
	側溝	-	-0.290	200		-	-			
J	プラスチック雨水樹	200φ	0.000	450		防護蓋(T-8)	ST	100φ	2.13	1.00%
	側溝	-	-0.270	201		-	-			

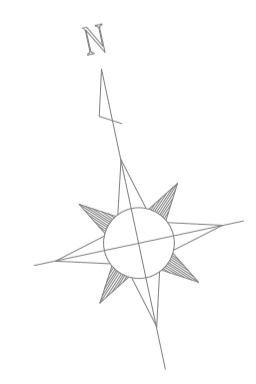
(注記) 樹深さは参考とし、現場に合わせ施工の事

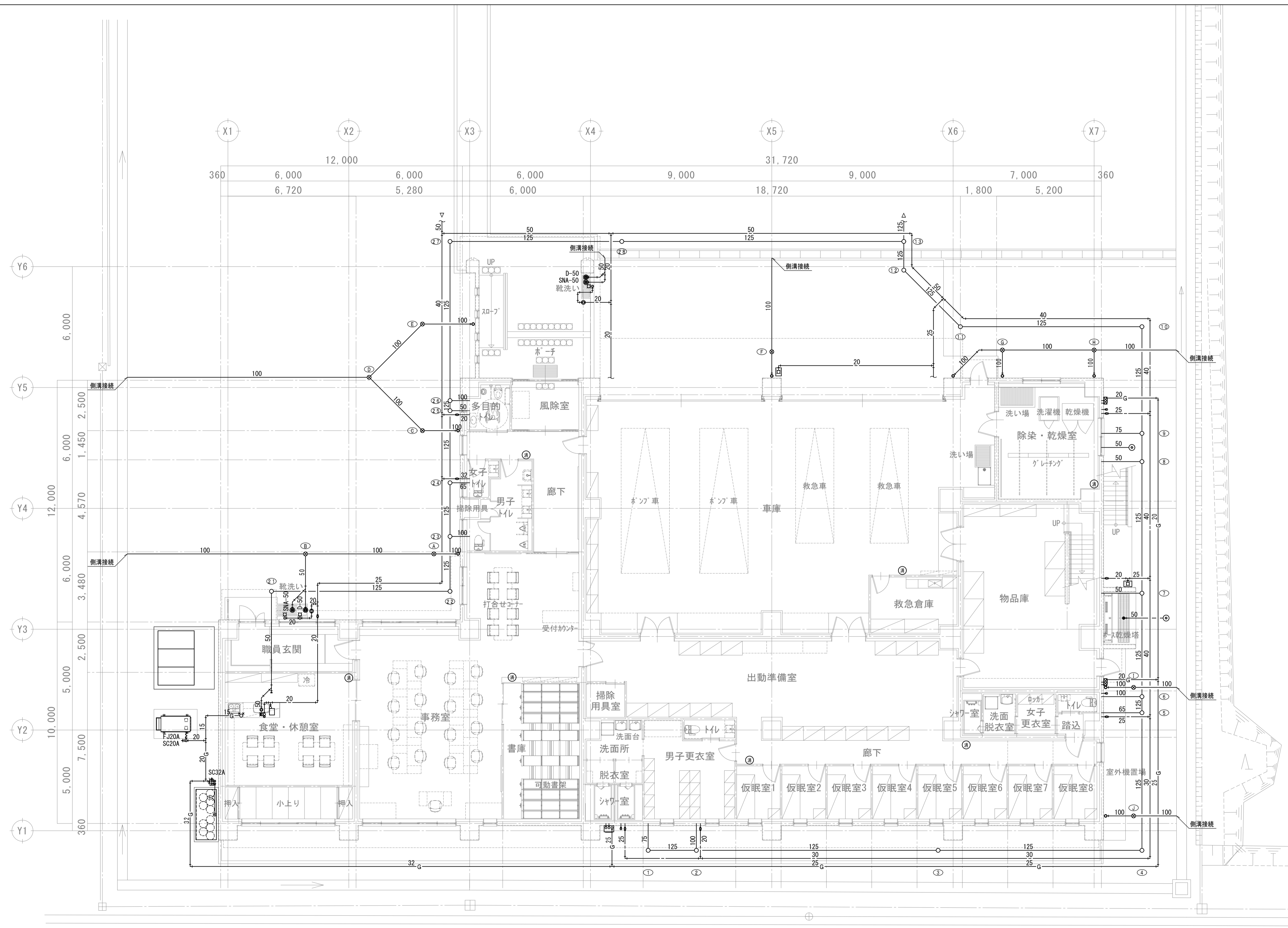
**給水工事施工順序**  
 本工事は旧庁舎を使用しながら、新庁舎を新設し、完成後引越しをした後に旧庁舎を解体撤去する。  
 給水配管は先行して施工し、断水時間を最大限短くするように既設量水器25Aの撤去、返却と  
 新設量水器50A取付を同日に行えるよう調整すること。  
 1. 給水配管工事、GV25Aを設置し旧庁舎25A量水器付近まで配管  
 2. 既設量水器25A撤去、返却+新設量水器50A取付  
 3. 旧庁舎既設給水管25A接続  
 4. 引越後、不要となるGV25A以降配管撤去プラグ止（撤去は撤去工事）

量水器種別	数量
ソフトシール仕切弁 50A×10K	1
仕切弁蓋 50A用	1
メーター直結止水栓 50A 逆止弁付	1
量水器取付 50A (貸与品)	1
量水器鉄蓋	メーターBOX (大) 用 1
メーターボックス	コンクリート製 1



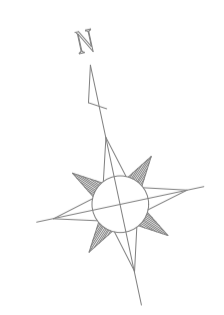
※ 建築基準法施行令129条の2の4に適合させること。  
**配置図** S=1:400





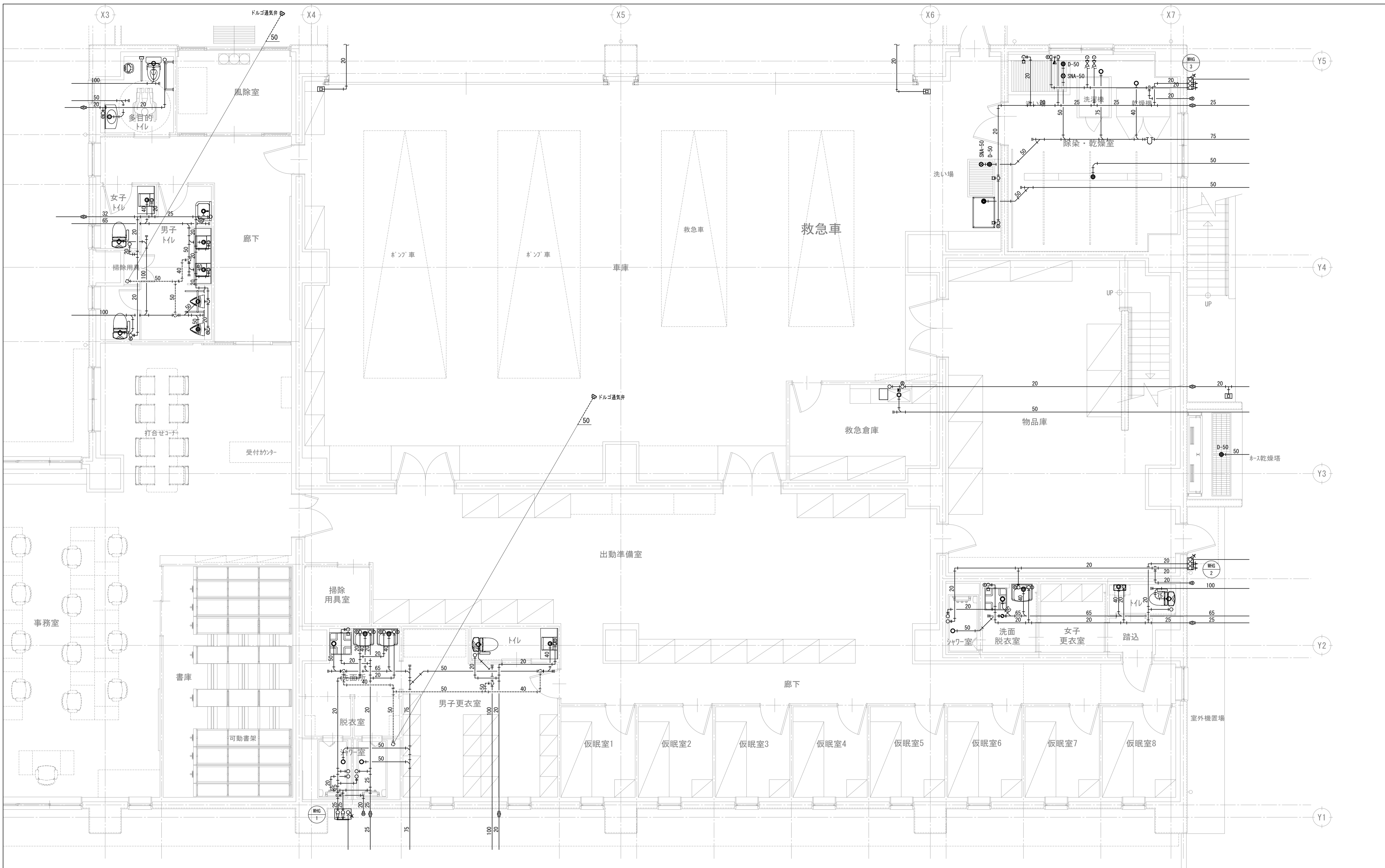
※ 建築基準法施行令129条の2の4に適合させること。

1階平面図 S=1:200



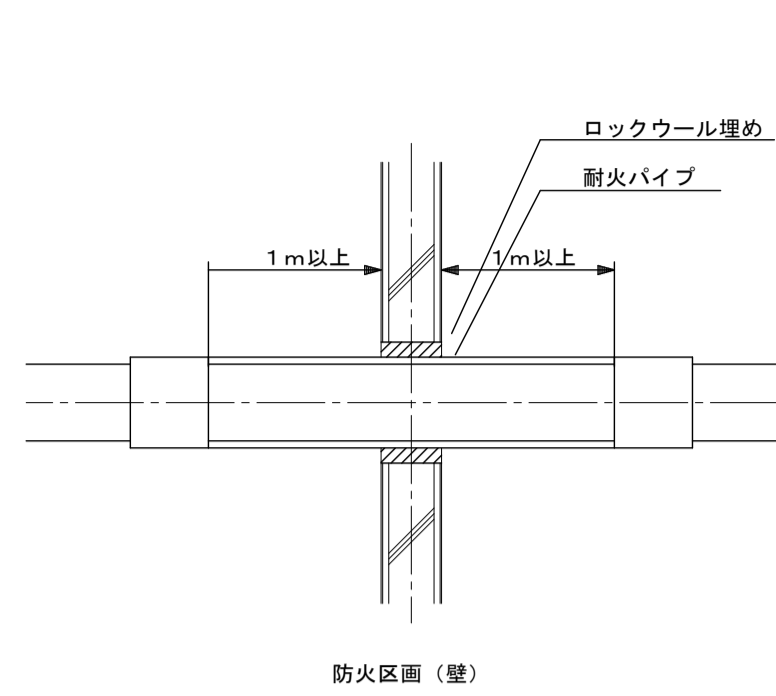
記号	仕様・内訳	1階	2階	3階	4階	合計
②	消火器 (ABC) 10型 ボックスは建築工事	7	1	1	1	10

2~4階は換気設備平面図に記載

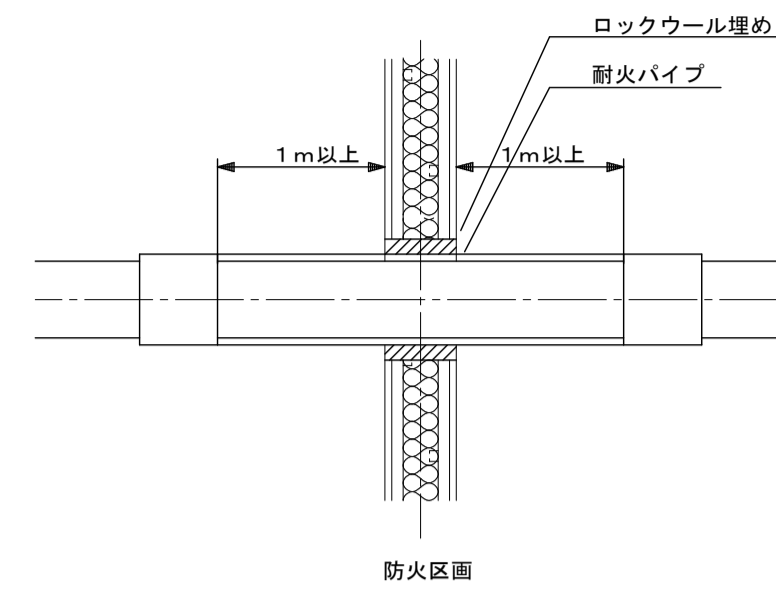
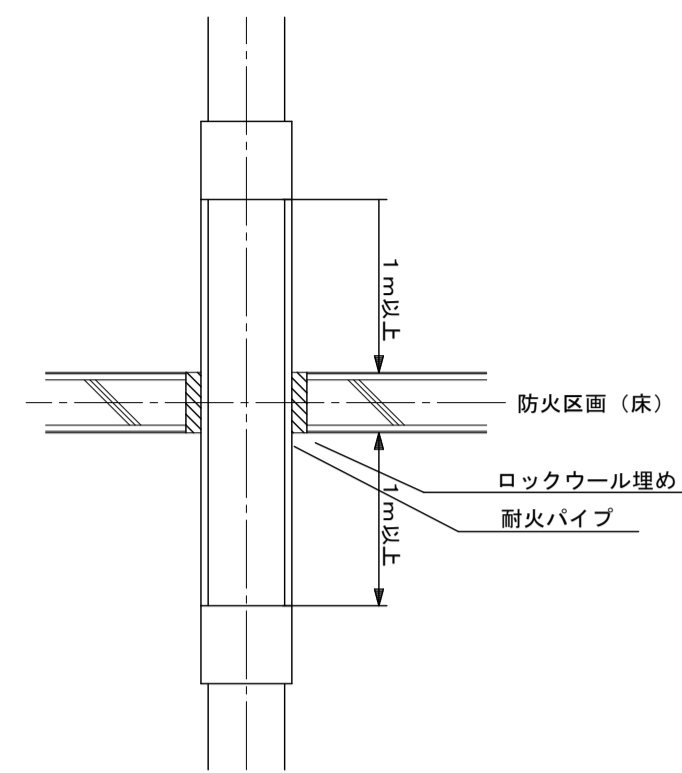


※ 建築基準法施行令129条の2の4に適合させること。  
**配管詳細図** S=1 : 100

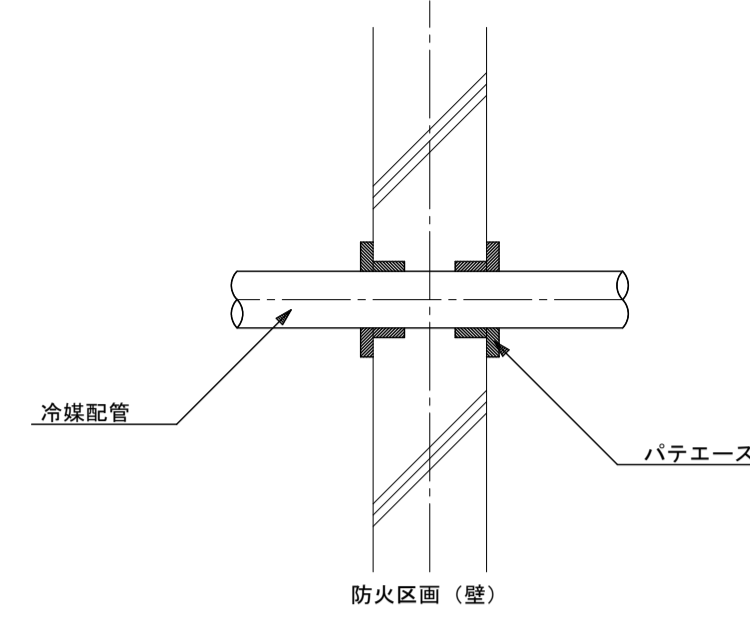
<b>平野建築事務所</b> 一級建築士事務所 岩手県知事登録 第く(2703)504号 〒024-0062 岩手県北上市鍛冶町二丁目14番23号 大田登録 第323316号 千田篤良 TEL 0197-64-0855	設計年月日	検図	製図	図面名称	縮尺	工事名称	図面番号
	R 08・02			衛生設備 配管詳細図	A1-1: 50 A3-1: 100	北上消防署和賀分署庁舎建設(機械設備)工事 設計図	



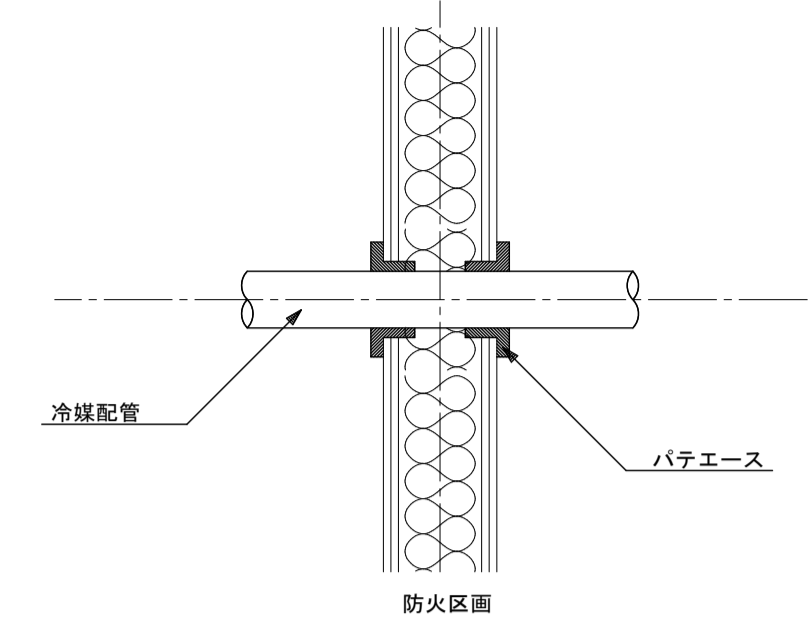
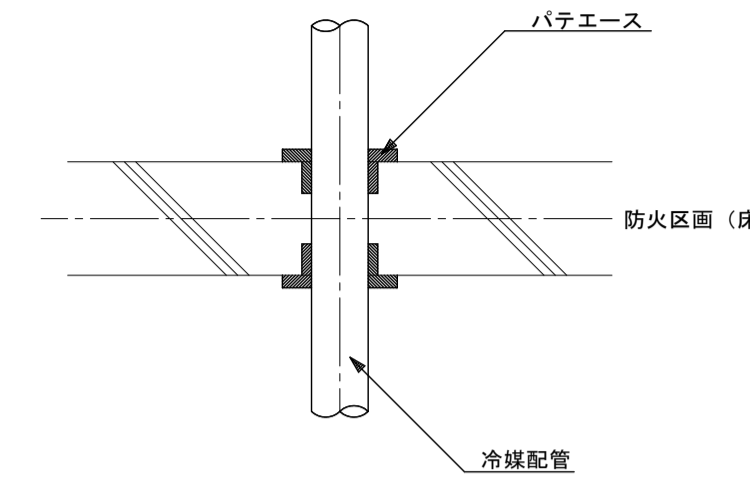
塩L管防火区画貫通参考図 (コンクリート)



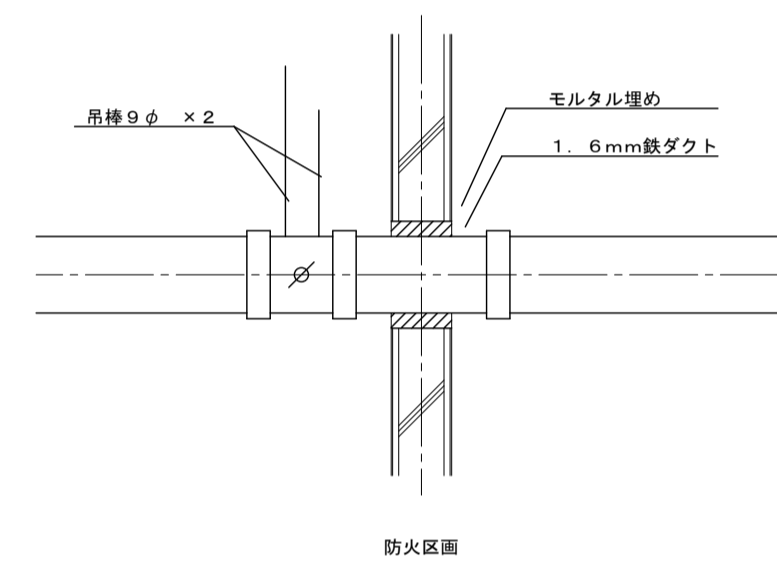
塩L管防火区画貫通参考図 (中空壁)



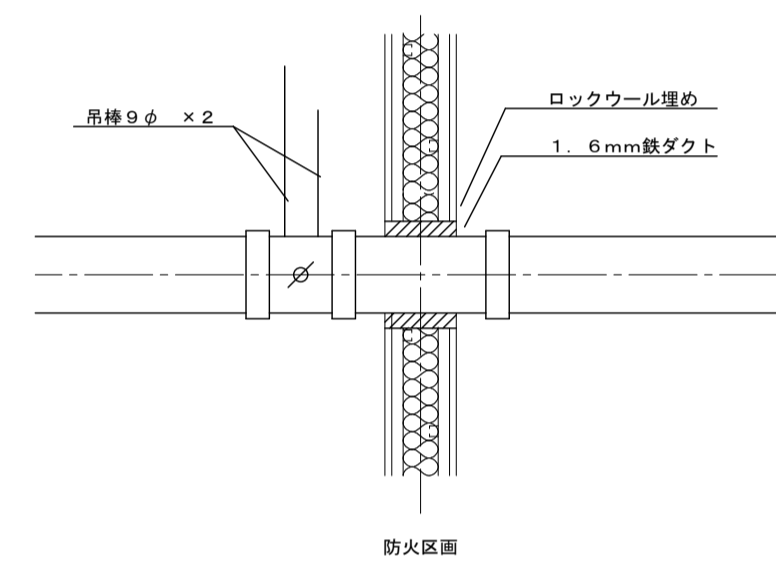
冷媒配管防火区画貫通参考図 (コンクリート)



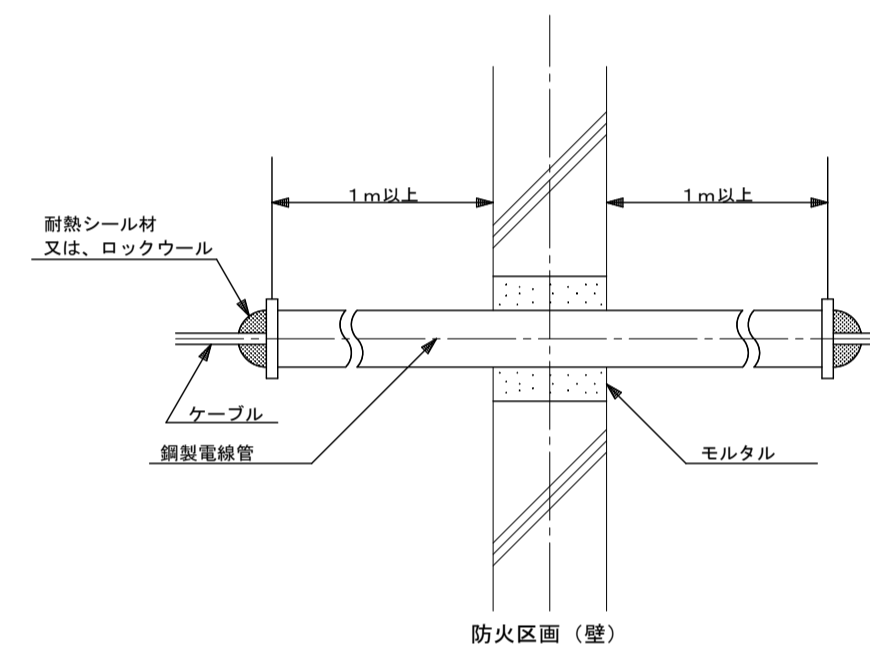
冷媒配管防火区画貫通参考図 (中空壁)



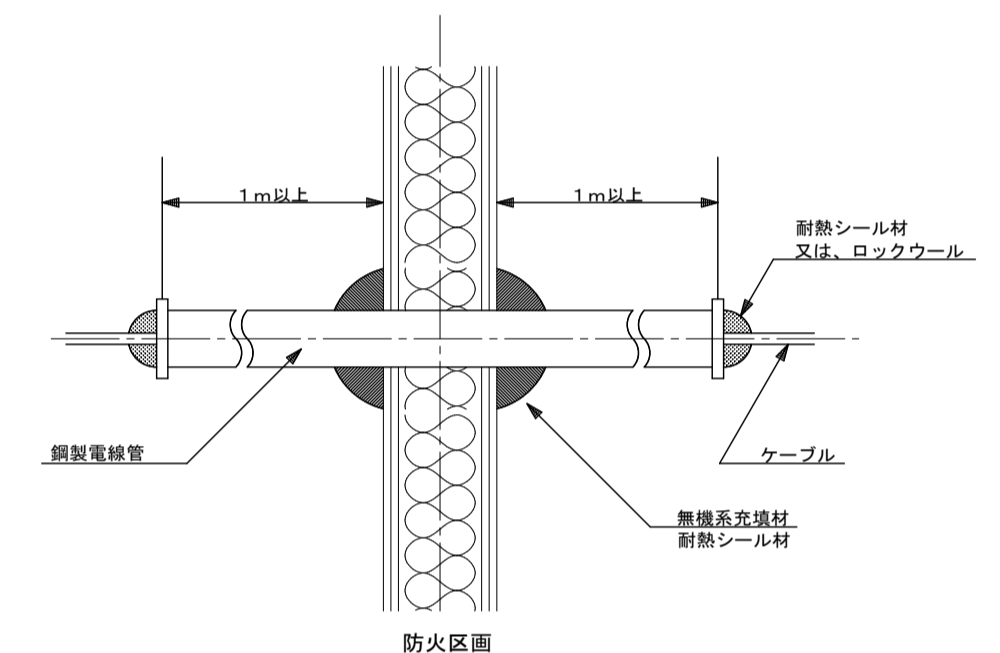
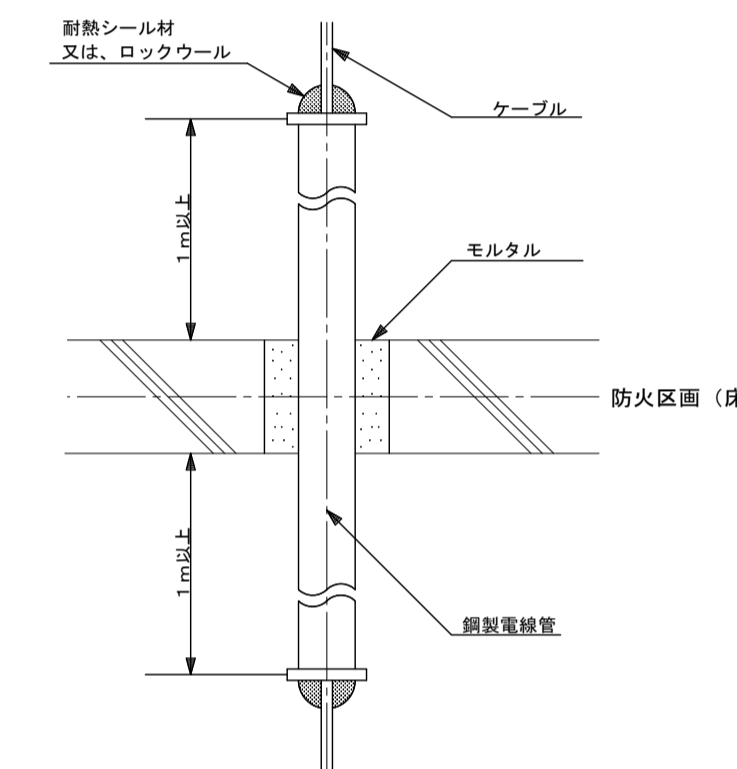
防火区画ダクト貫通参考図 (コンクリート)



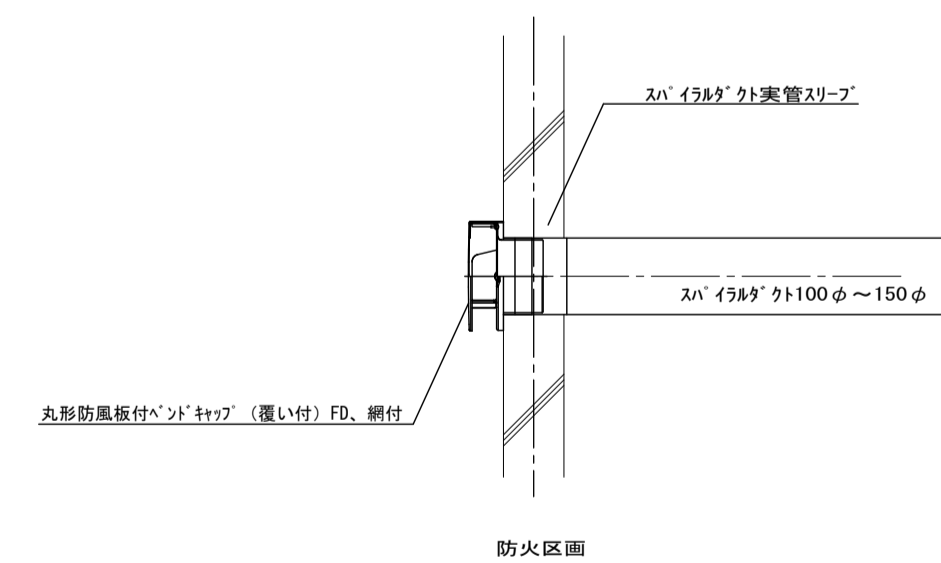
防火区画ダクト貫通参考図 (中空壁)



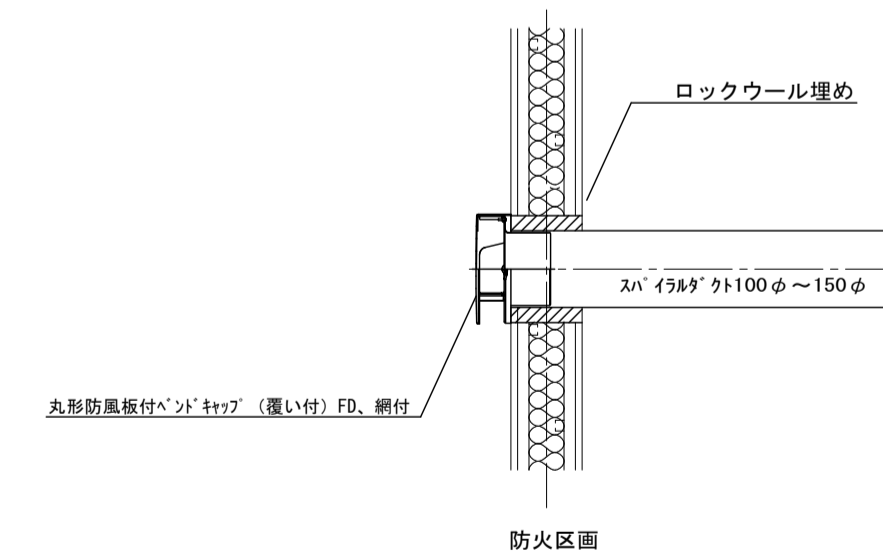
ケーブル防火区画貫通参考図 (コンクリート)



ケーブル防火区画貫通参考図 (中空壁)



ベントキャップ 防火区画貫通参考図 (コンクリート)



ベントキャップ 防火区画貫通参考図 (中空壁)

防火区画貫通

- 給水管等が防火区画を貫通する場合は建築基準法施行令第112条第20項及び第129条の2の5の規定に準ずる構造方法、建築材料を使用すること。
- ダクトが防火区画を貫通する場合は防火ダンパを設置し建築基準法施行令第112条第21項の規定に準ずる構造方法、建築材料を使用すること。